

地 理 B

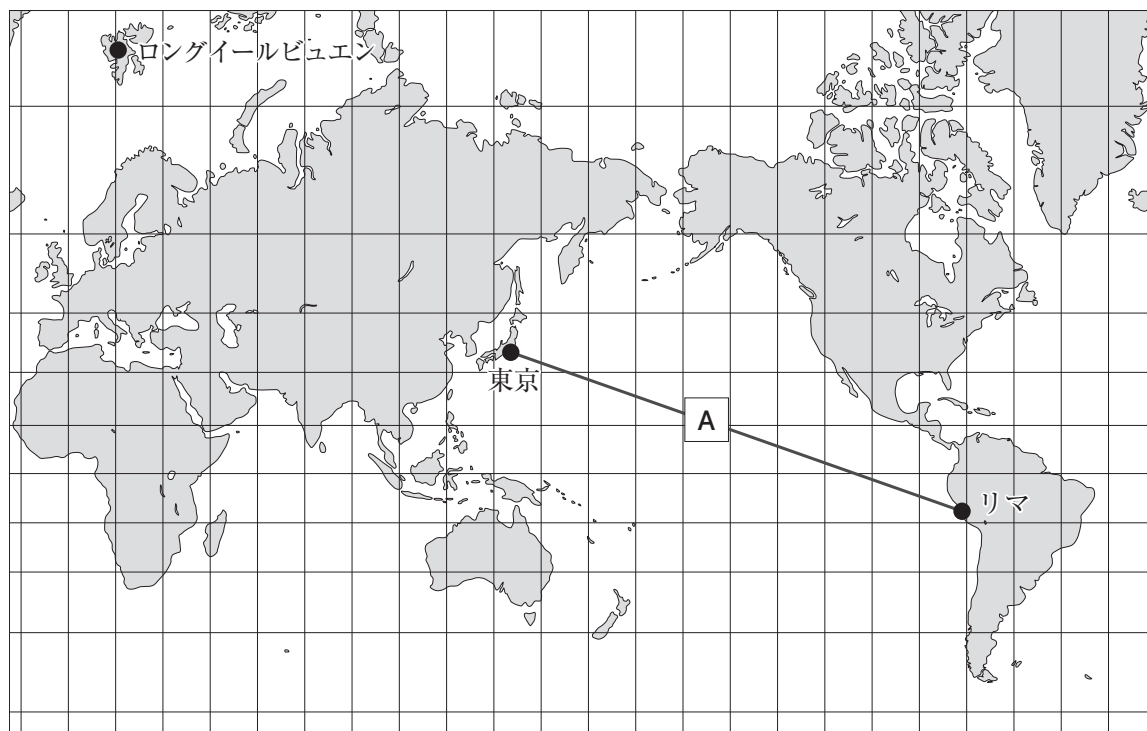
(解答番号 ～)

1 地理情報と地図に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ケンさんは、世界地図の様々な図法の特徴に興味をもち、資料1と資料2を得た。これらの資料から読み取った内容として**不適切なもの**を、あとの①～④のうちから一つ選べ。

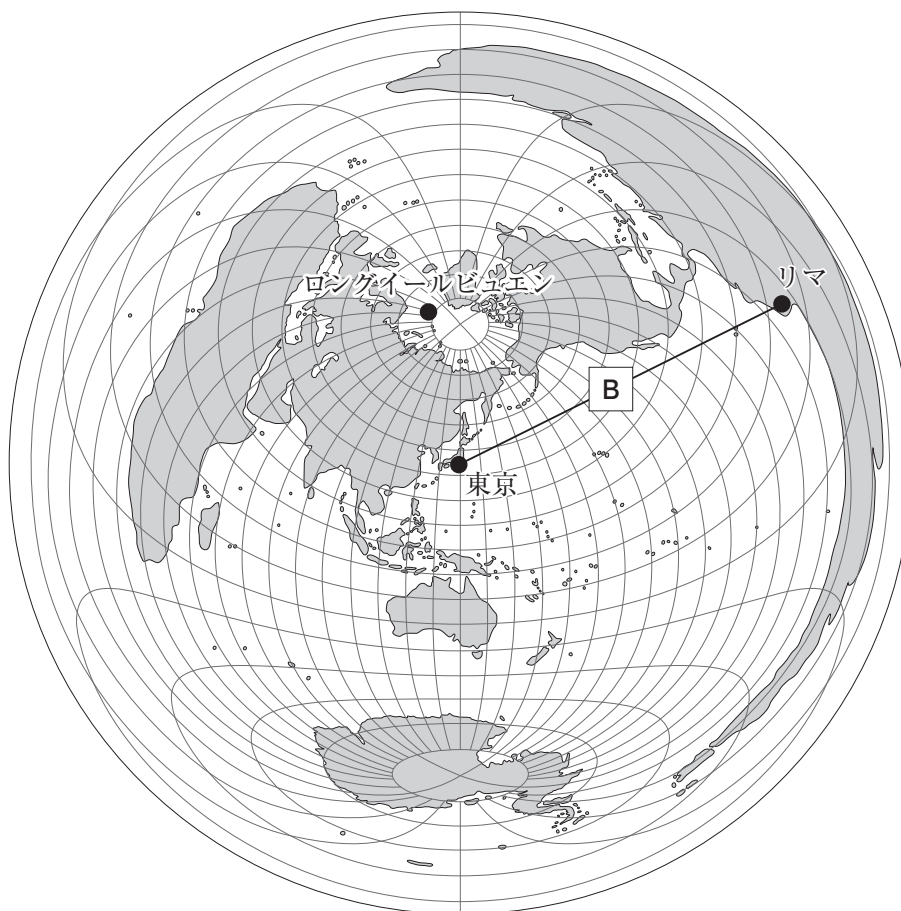
解答番号は 。

資料1 メルカトル図法の地図



(<https://user.numazu-ct.ac.jp/~tsato/webmap/sphere/great-circle/> により作成)

資料2 東京を中心とした正距方位図法の地図



注) この地図の外側の円は、東京の対蹠点を示しており、東京から外側の円までは約 20,000 km である。
(<http://maps.ontarget.cc/azmap/> により作成)

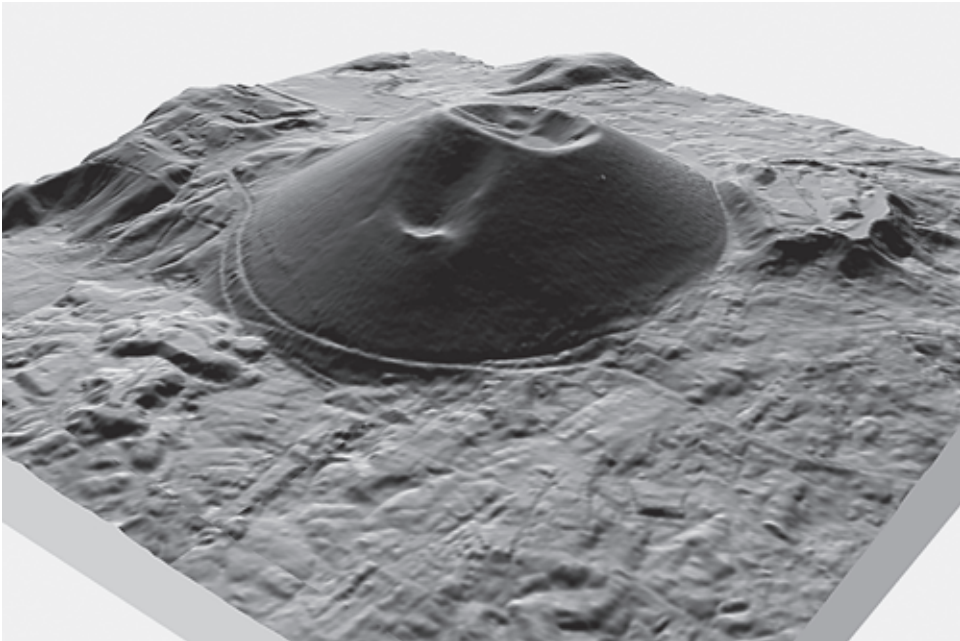
- ① 資料中の A は東京からリマまでの等角航路を、B は大圏航路を示している。
- ② 東京から見たリマの方位は、南東である。
- ③ 東京からリマまでの距離は 10,000 km 以上離れている。
- ④ 東京からリマまでの距離は、東京からロングYEARビューエンまでの距離よりも長い。

問 2 ケンさんは、資料 3 中の静岡県伊東市の大室山^{いとう おおむろやま}周辺の地形を調べるために、地理院地図を活用して資料 4 と資料 5 を作成した。大室山周辺の地形を斜め上空から眺めた場合、資料 4 のように見ることができる視点と方向として最も適切なものを、資料 5 中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 2。

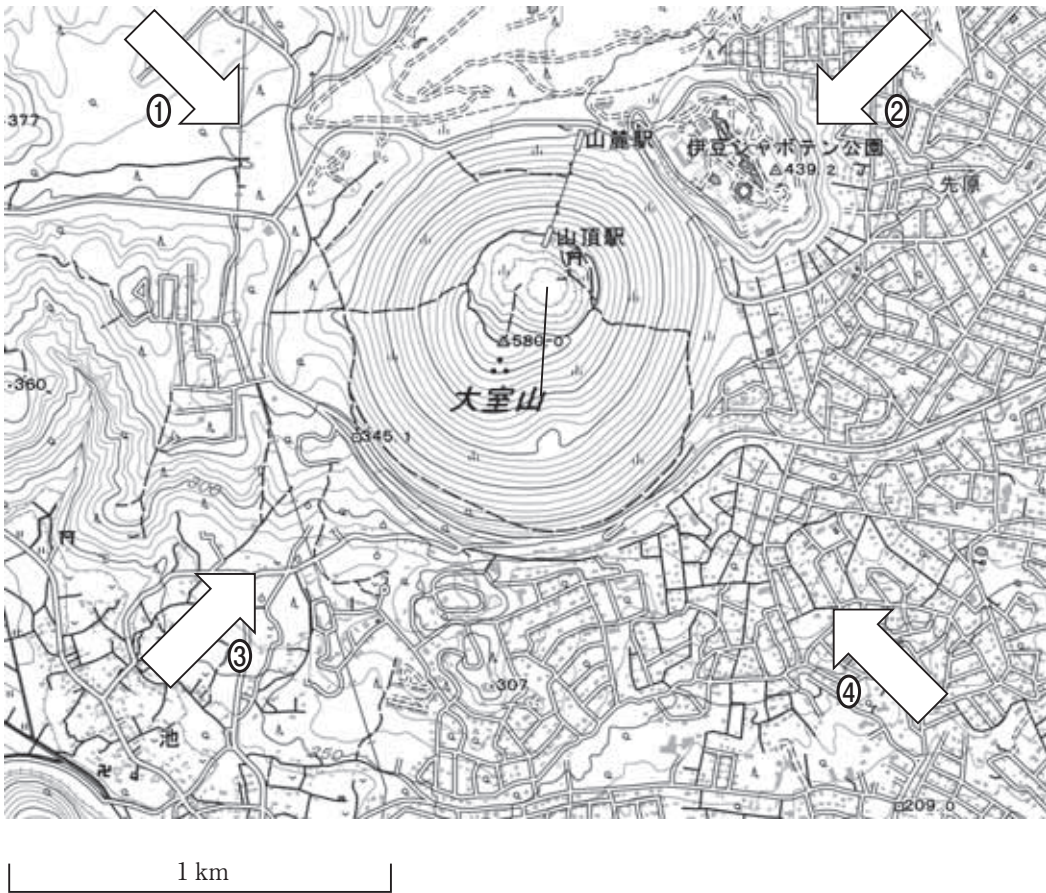
資料 3



資料4 大室山周辺の地形を斜め上空から眺めた立体地図



資料5 大室山周辺の地形図



(地理院地図により作成)

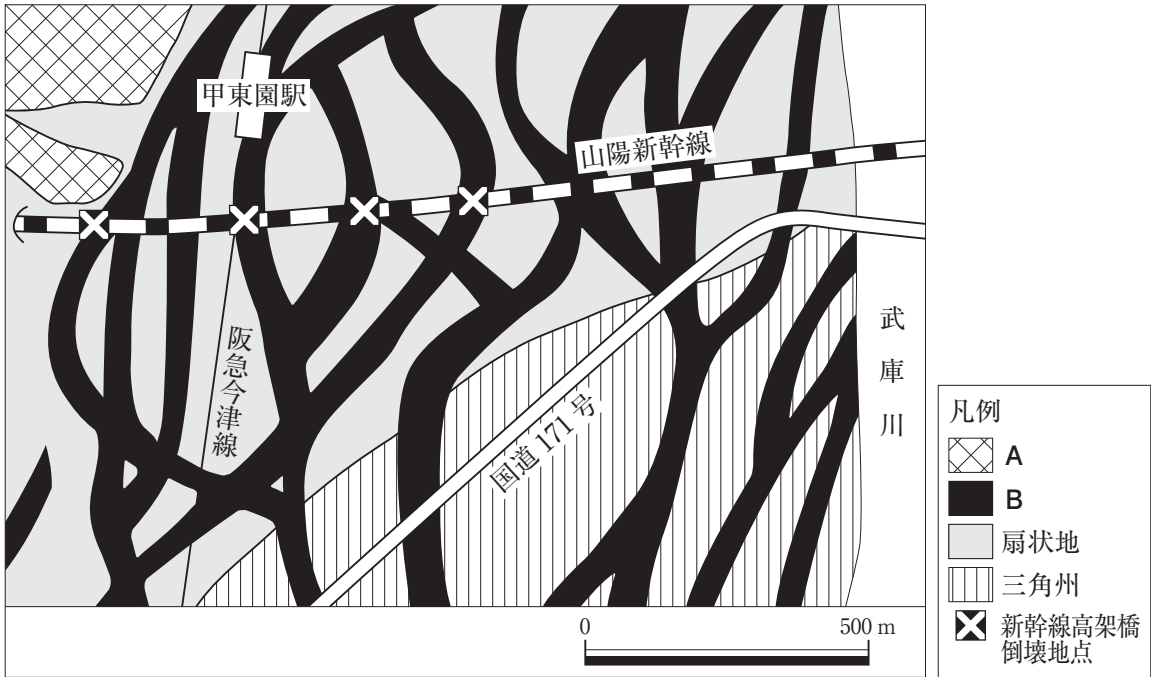
問 3 ケンさんは、資料 6 と資料 7 から、地震による高架橋の倒壊と地形との関係性に気づき、「なぜ、同じ地震でも被害が大きい場所と小さい場所があるのだろうか」と疑問に思い、その要因を資料 8 を用いて考察した。次ページの【土地の成り立ち】と【自然災害リスク】を示したカードは資料 7 中の A、B のいずれかの地形のものである。B の地形に該当するカードの組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3。

資料 6 地震によって倒壊した新幹線高架橋



(<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/ncr/18/00051/040200001/> による)

資料 7 地形分類図と新幹線高架橋倒壊地点



(「土地の履歴と阪神・淡路大震災」により作成)

資料8 資料7中の地域における陰影起伏図



(地理院地図により作成)

【土地の成り立ち】を示したカード

ア

周囲が侵食されて、階段状になった地形。

イ

流路の移動によって河川から切り離されて、その後に砂や泥などで埋められてできた地形。

【自然災害リスク】を示したカード

ウ

河川氾濫のリスクはほとんどない。辺縁部は崖崩れに注意が必要である。地盤は固く、地震の揺れや液状化現象のリスクは小さい。

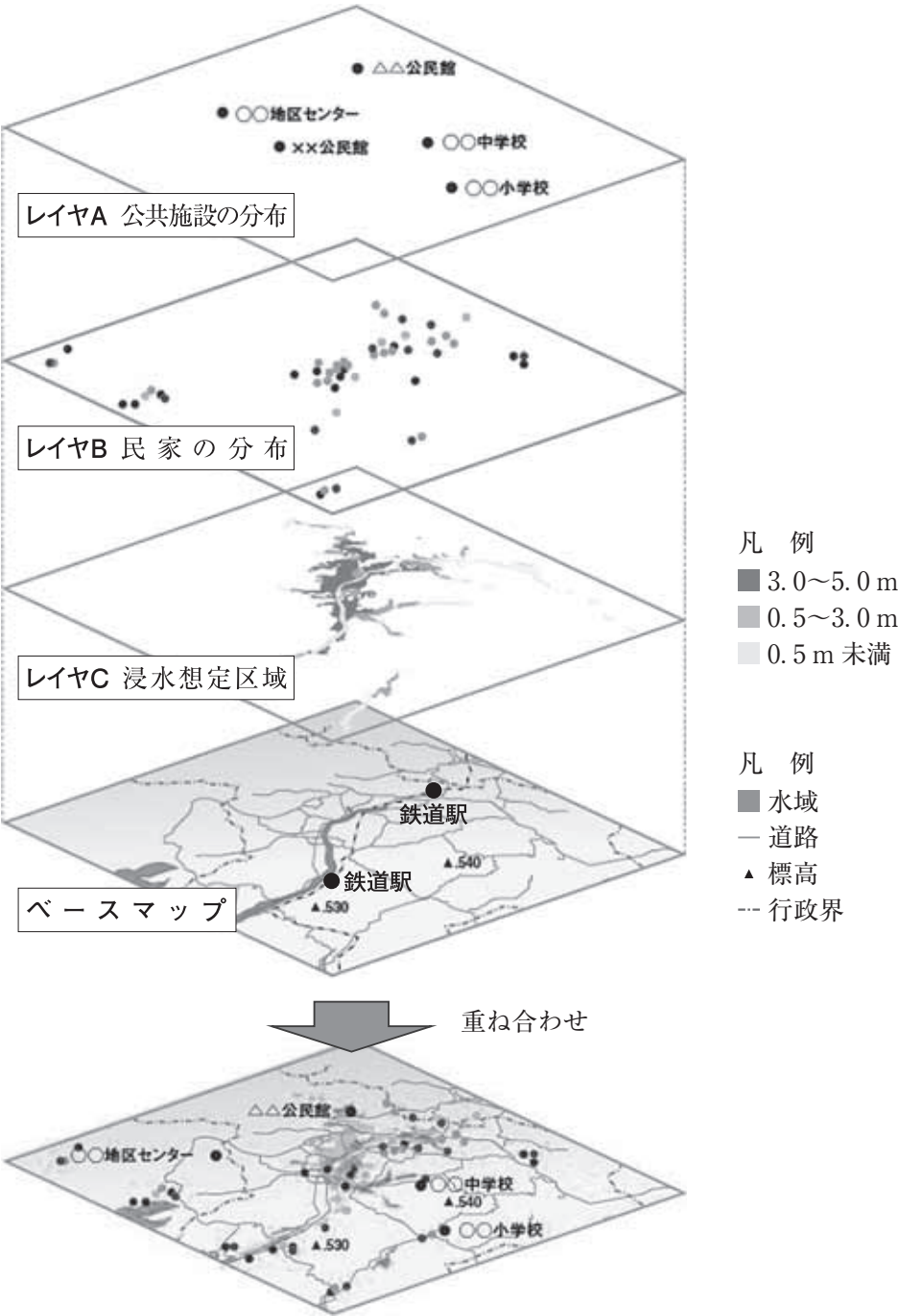
エ

河川氾濫によって周囲よりも長期間浸水し、水はけが悪い。地盤が軟弱で、地震の際の揺れが大きくなりやすい。液状化現象のリスクは大きい。

	土地の成り立ち	自然災害リスク
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

問 4 ケンさんは、地理情報システム(G I S)の活用に興味をもち、資料 9 を得た。ケンさんが資料 9 から読み取ったことをまとめたメモ P、Q について、その内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

資料 9 GIS による重ね合わせの概念図



(国土交通省の資料により作成)



メモP

資料9中のレイヤAとレイヤCを重ね合わせると、それぞれの公共施設が浸水想定区域に含まれるかどうかを知ることができそうだ。

メモQ

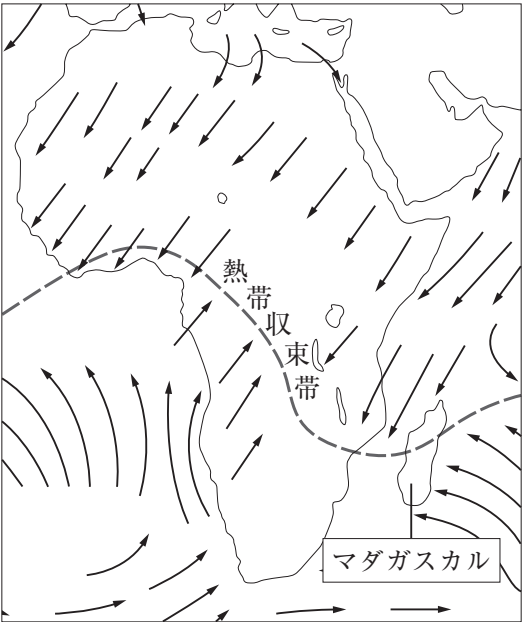
資料9中のレイヤAとベースマップを重ね合わせると、鉄道駅から近い距離にある公共施設を知ることができそうだ。

	P	Q
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

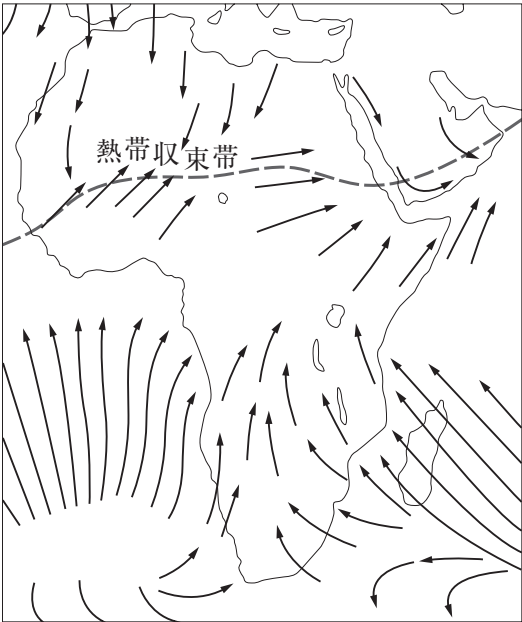
2 世界の自然環境，資源・産業に関して，問1～問4に答えよ。

問 1 サクラさんは，マダガスカル其自然景観に興味をもち，資料1～資料4を得た。資料4中のア，イはそれぞれ資料3中のA，Bいずれかの地点のものであり，資料5中のウ，エはそれぞれ資料3中のA，Bのいずれかの地点の付近で見られる自然景観についてまとめたものである。B地点の雨温図とカードの組合せとして最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 5。

資料1 1月の風向と熱帯収束帯の位置

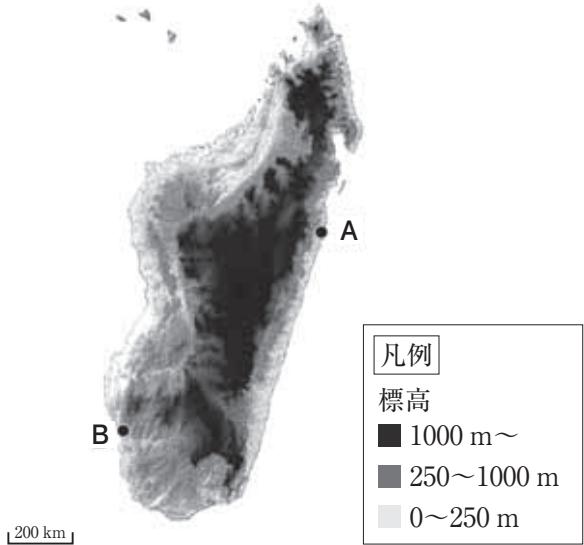


資料2 7月の風向と熱帯収束帯の位置



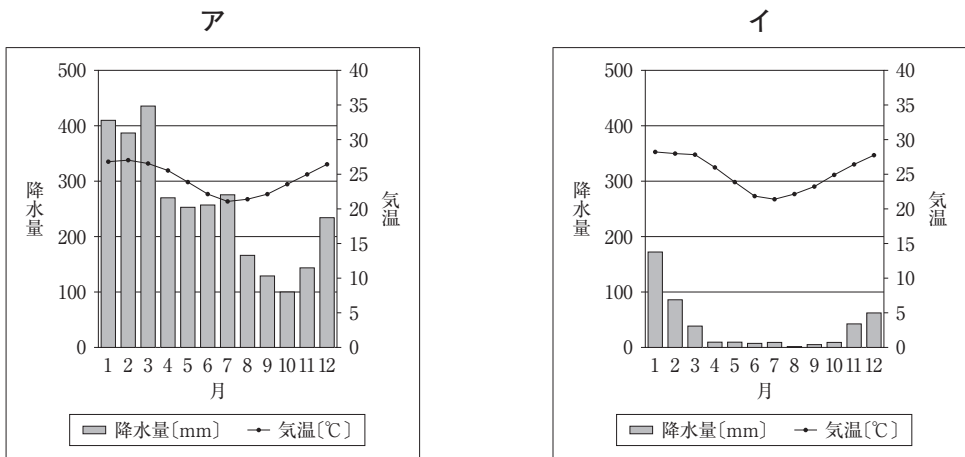
(Schweizerischer Mittelschularakas などにより作成)

資料3 マダガスカルの標高



(地理院地図により作成)

資料4 AまたはB地点の雨温図



資料5 自然景観についてまとめたカード

ウ



独特の生態系が見られる地域で、左の写真のような乾燥に強い植物が見られる。
この植物は、幹に水を蓄えて乾燥から身を守っている。

エ



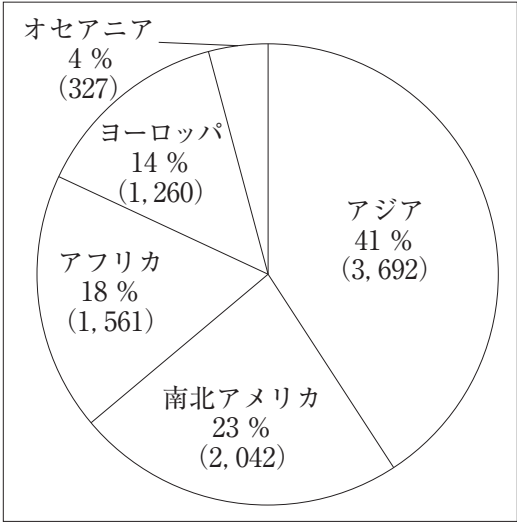
熱帯雨林に覆われており、様々な種類の動植物が見られる。カメレオンなどの珍しい動物が見られる。

(<https://www.madamagazine.com/en/nationalpark-tsimanampetsotsa/> などにより作成)

	雨温図	カード
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

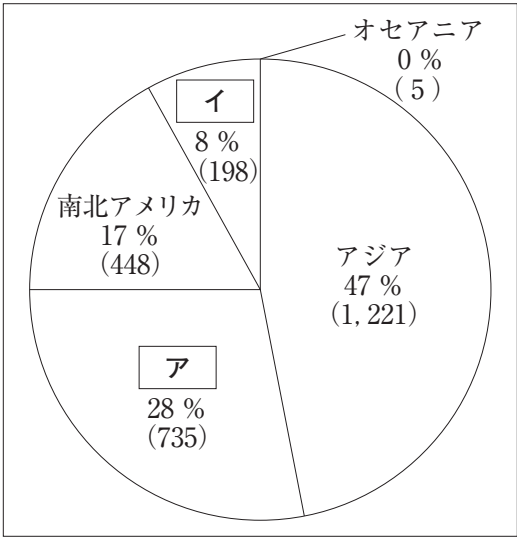
問 2 サクラさんは、資料 6 と資料 7 を見て、世界の地域ごとの自然災害発生件数と自然災害による死者数の割合が違うことに興味をもち、その要因を考察して資料 8 にまとめた。資料 7 中のアとイ、資料 9 中のウとエはそれぞれアフリカまたはヨーロッパのいずれかを示している。アフリカに該当する記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 6。

資料 6 世界の地域ごとの自然災害発生件数とその割合(1970～2020 年)



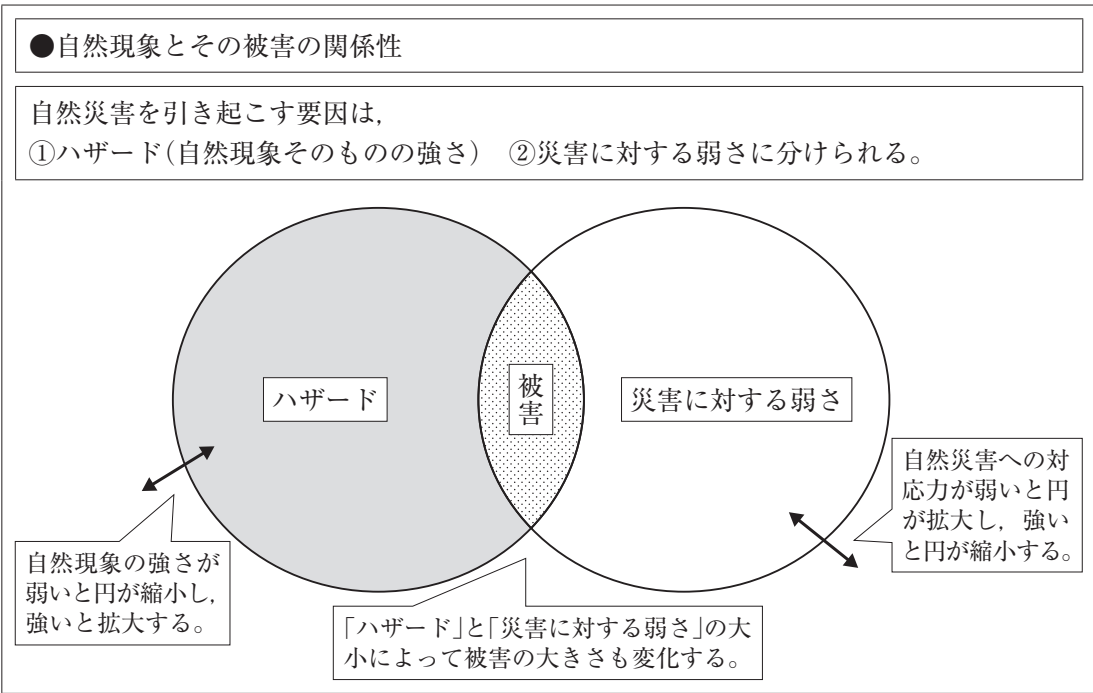
注) ・自然災害は、火山噴火、地震、異常気象、地すべり、洪水、山火事、干ばつ、氷河湖決壊により 10 人以上の死者もしくは 100 人以上の負傷者が発生したものを示している。
・図中の()の数字は、自然災害の発生件数を示している。

資料 7 世界の地域ごとの自然災害による死者数とその割合(1970～2020 年)



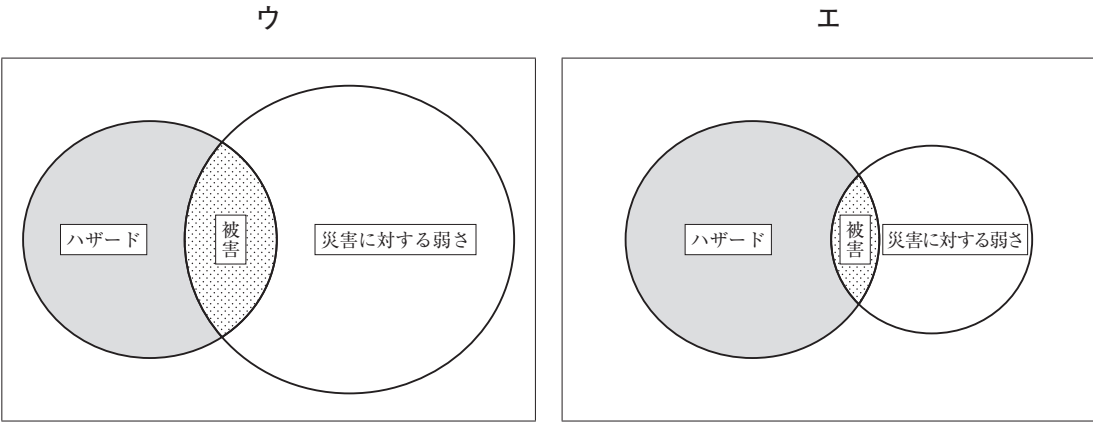
注) 図中の()の数字は、自然災害による死者数(単位は千人)を示している。
(EM-DAT により作成)

資料8 自然現象とその被害の関係性についてまとめたノート



(平成 17 年版防災白書により作成)

資料9 アフリカまたはヨーロッパにおける自然現象とその被害の関係性の模式図



注) ウとエの「ハザード」の大きさはどちらも同じで、「災害に対する弱さ」のみ大きさが違うものとする。

	資料7	資料9
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

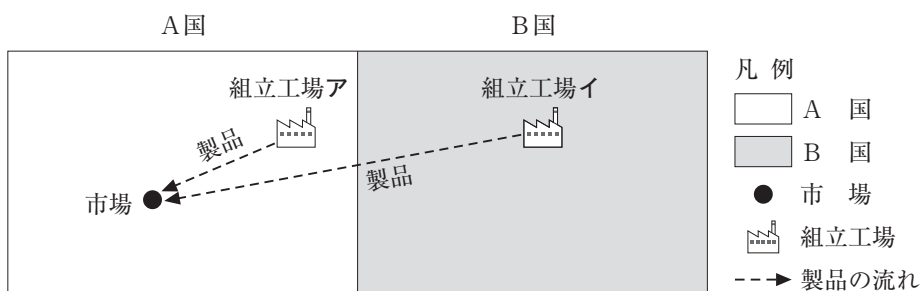
問 3 サクラさんたちは、地理の授業で工業立地の理論について学習し、資料 10 と資料 11 を得た。これらの資料を基にしたサクラさんたちと先生との会話文中の空欄

 ～

 に当てはまる記号と語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は

。

資料10 仮想のA国とB国における組立工場Aと組立工場Iの立地条件

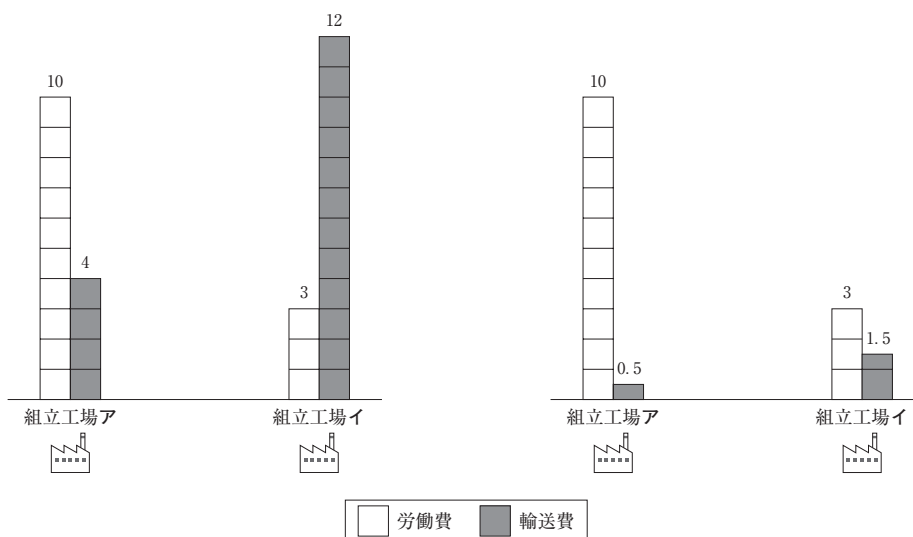


条件

- ・組立工場イは組立工場アに対して 30 % の労働費で生産できる
- ・組立工場イから市場までの距離は、組立工場アから市場までの距離の 3 倍である
- ・いずれの組立工場で生産された製品も市場へ輸送され、A 国で消費される
- ・輸送費は製品の重量と距離のみに比例して増加する
- ・関税は考慮しない

資料11 組立工場アと組立工場イにおける製品1単位当たりの労働費と輸送費

重量が大きい製品の場合	重量が小さい製品の場合
組立工場ア 労働費: 10 輸送費: 10	組立工場イ 労働費: 10 輸送費: 10



注) 組立工場アと組立工場イにおける労働費と輸送費の違いは、資料 10 の条件に基づいている。

会話文

B

先生：資料 10 を見てください。A 国で販売される電化製品の組立工程を，組立工場
アと組立工場イのどちらで行うべきでしょうか。

サクラ：電化製品の組立工程は労働集約的なため，資料 10 の条件を踏まえると，労働
費が削減できる組立工場イではないでしょうか。

ミズホ：私は資料 10 の条件から，輸送費が削減できる組立工場アではないかと思います。

先生：資料 11 を基に，重量が大きい製品と小さい製品に分けて考えてみてください。

サクラ：二つの組立工場の立地条件が労働費と輸送費以外はすべて同じであると仮定す
ると，労働費と輸送費の合計が小さい組立工場で行ったほうが効率的なため，
重量が大きい製品の場合は組立工場 **X**，重量が小さい製品の場合は組立
工場 **Y** で組立工程を行うべきです。

先生：そう考えられますね。

ミズホ：製品重量の違いで，どちらの組立工場で行うべきかが異なるのですね。

先生：いい点に気付きましたね。なぜだと思いますか。

ミズホ：資料 11 で重量が大きい製品について考えると，市場から離れて組立工程を行う
ことで，輸送費の増加が労働費の削減を **Z** ます。一方で，重量が小さい
製品の場合はこのことが当てはまりません。そのため，製品重量の違いによっ
て，どちらの組立工場で行うことが効率的となるかが異なります。

先生：よく説明できました。今回学んだことが現実の工業立地に当てはまるか，自分
たちで実証してみると学びが深まります。

サクラ：わかりました。自分たちで実証してみます。

	X	Y	Z
①	ア	イ	上回り
②	ア	イ	下回り
③	イ	ア	上回り
④	イ	ア	下回り

問 4 サクラさんたちは、日本の製造業の海外進出について考察を行い、資料 12 と資料 13 を作成して発表した。これらの資料中の下線部 X ～ Z の内容の正誤についての説明として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 8。

資料12 サクラさんが作成した資料と発表原稿

日本の製造業における海外現地法人の販売先の状況(2018 年)

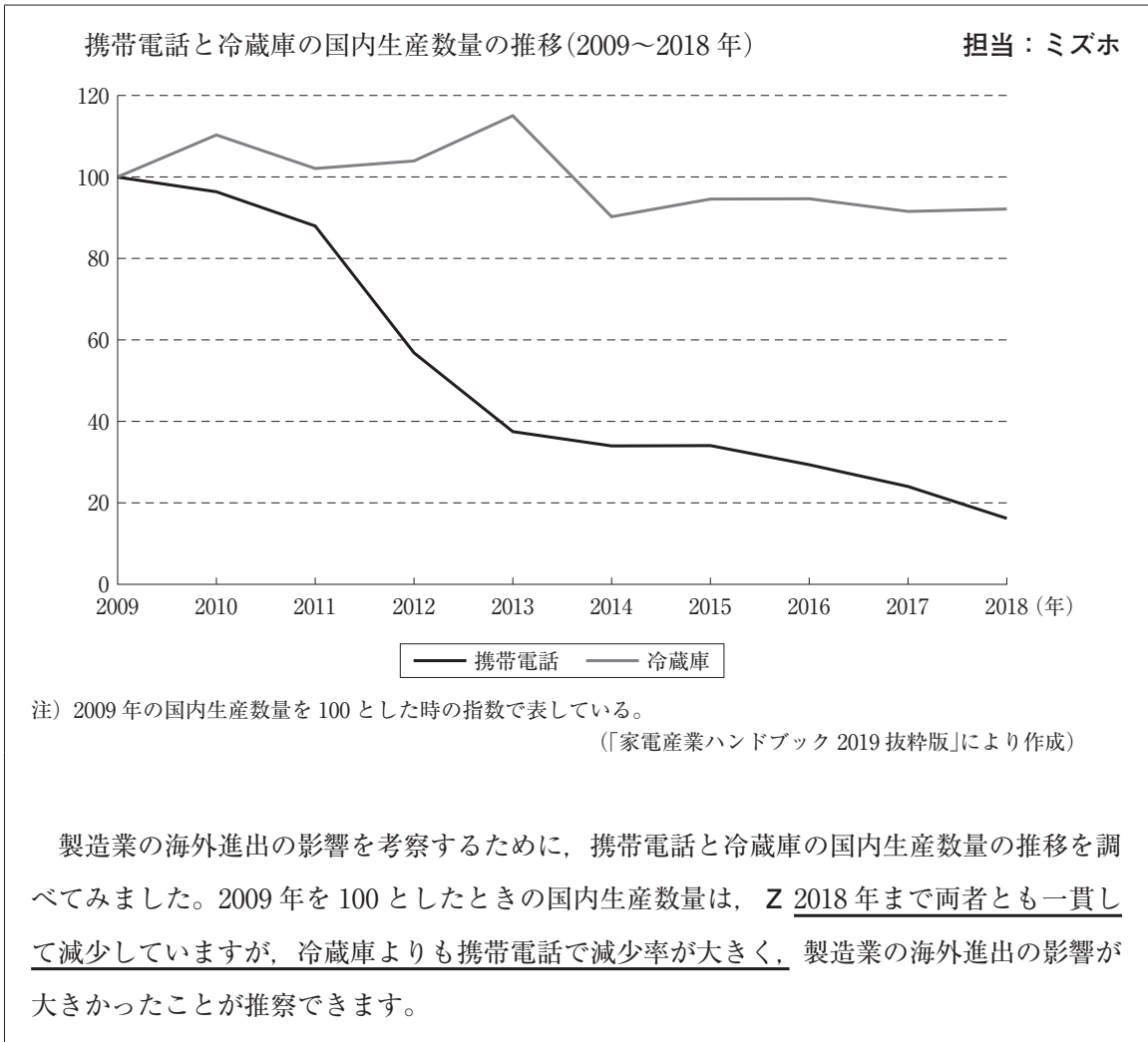
担当：サクラ

地域	現地法人による販売総額	現地法人による地域内での販売額と販売総額に占める割合(%)	現地法人による他地域への販売額と販売総額に占める割合(%)
アジア	78,401	62,401 [79.6 %]	12,027 [15.3 %]
ヨーロッパ	15,810	13,000 [82.2 %]	2,810 [17.8 %]
北アメリカ	34,374	32,265 [93.9 %]	2,109 [6.1 %]
日本	-	-	-

注) ・販売総額と販売額の単位はすべて 10 億円である。
・現地法人による販売総額には、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ以外の地域への販売額も含まれている。
(「第 49 回 海外事業活動基本調査概要」により作成)

日本の製造業が海外へ進出する理由を考察するために、日本の製造業企業が海外の各地域に設立した現地法人による販売先の状況を調べてみました。アジア、北アメリカ、ヨーロッパのうち、現地法人による販売総額に占める日本への販売額の割合は X アジアが最も高いことから、アジアに進出するのは日本市場向け製品を生産するためという側面が三つの地域のうちで最も強いといえます。一方、現地法人による販売総額に占める地域内での販売額の割合は Y 北アメリカが最も高いことから、北アメリカに進出するのは市場に近接して生産するためという側面が三つの地域のうちで最も強いと考えられます。

資料13 ミズホさんが作成した資料と発表原稿

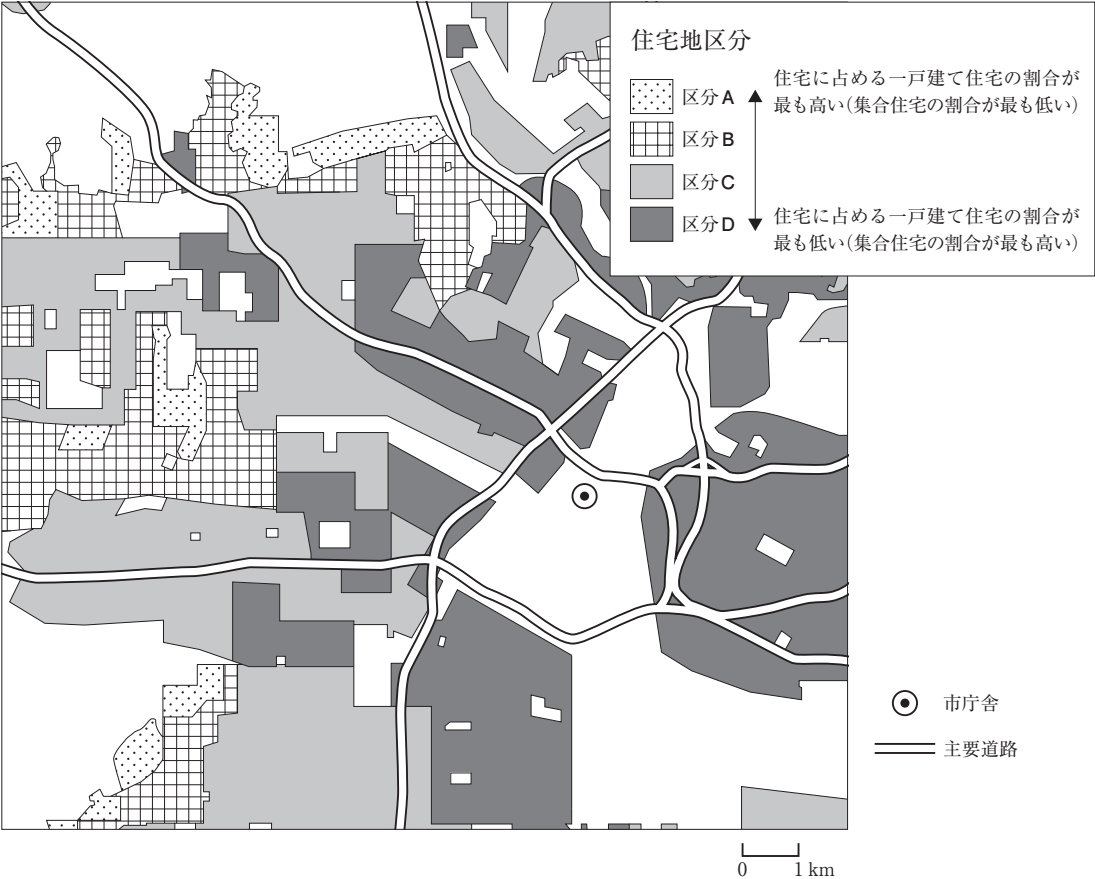


- ① 下線部 X に誤りが含まれる。
- ② 下線部 Y に誤りが含まれる。
- ③ 下線部 Z に誤りが含まれる。
- ④ 下線部に誤りが含まれるものはない。

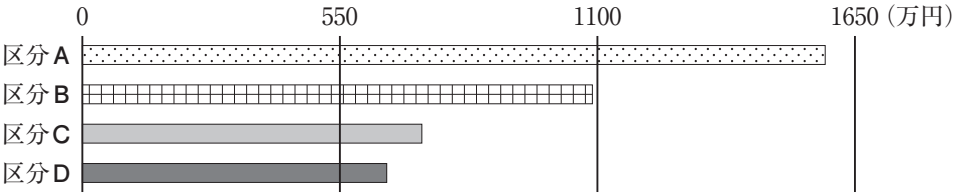
3 人口，都市・村落，生活文化に関して，問1～問4に答えよ。

問1 ウタさんは，大都市内において，夏の暑い日の地表面温度が地区によって違うことに疑問をもち，資料1～資料4を得た。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

資料1 ロサンゼルスにおける住宅地区分

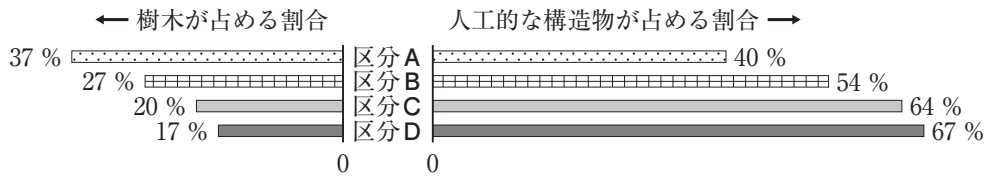


資料2 資料1の住宅地区別の住民の世帯年収の平均(2019年)



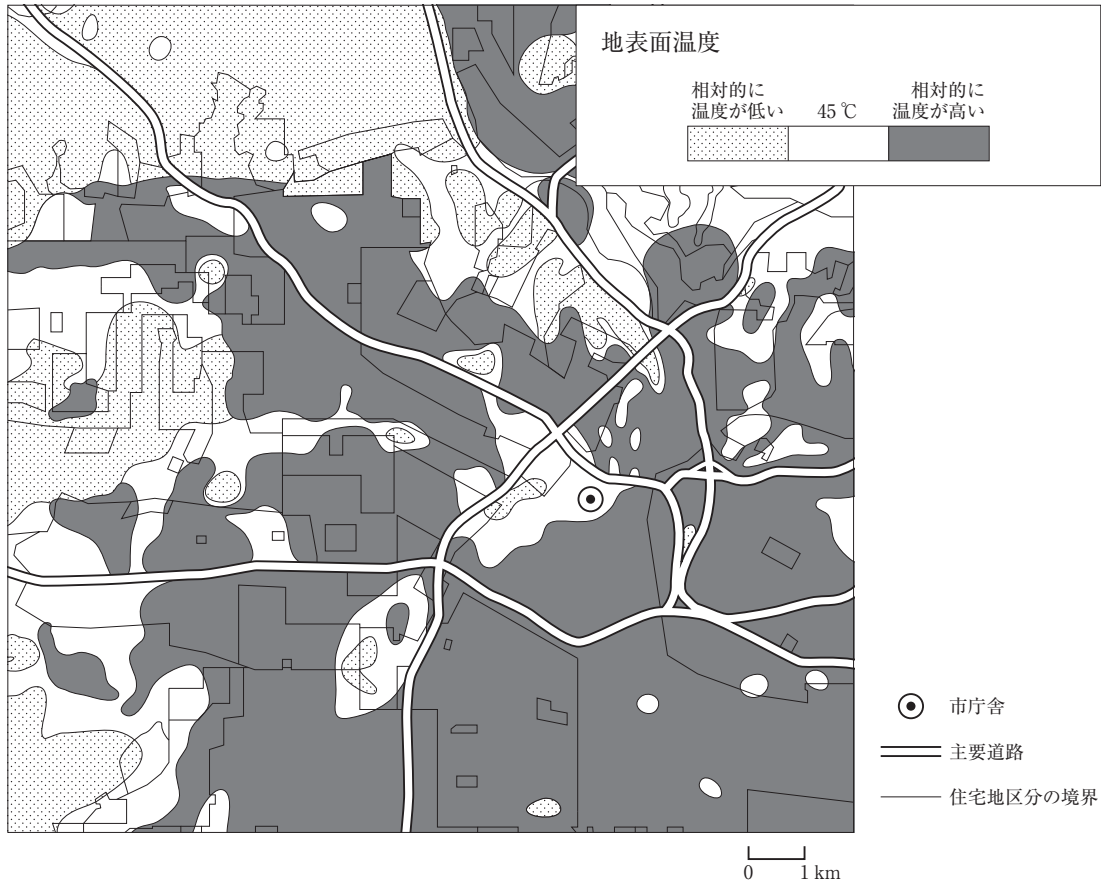
(『ナショナルジオグラフィック 2021年7月号』により作成)

資料3 資料1の住宅地区別の樹木と人工的な構造物が住宅地面積に占める割合(2019年)



注) 樹木と人工的な構造物以外の土地利用もあるために、両者の割合の合計は100%にならない。

資料4 ロサンゼルスにおける7月のある暑い日の地表面温度



注) 資料1と同じ範囲を示している。

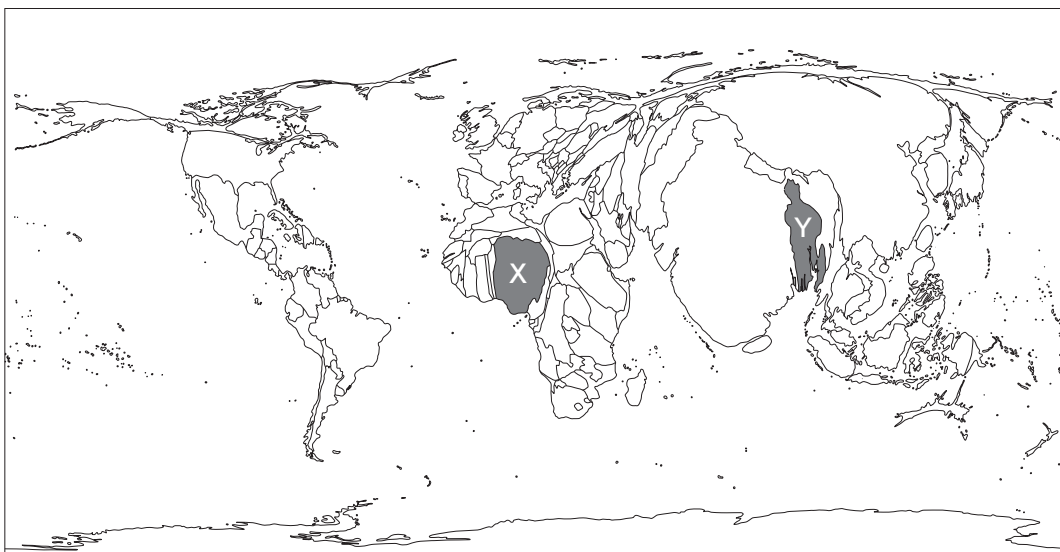
(『ナショナルジオグラフィック 2021年7月号』により作成)

- ① 資料1と資料2から、資料1中の区分Aは区分Dに比べて一戸建て住宅の割合が高く、また区分Aと区分Dの住民の世帯年収の平均には2倍以上の格差があることが分かる。
- ② 資料2と資料3から、世帯年収の平均が高い区分の住宅地ほど、住宅地面積に占める樹木の割合が高く、人工的な構造物の占める割合が低い傾向があることが分かる。
- ③ 資料1と資料4から、資料1中の区分Aや区分Bの住宅地に比べて、区分Cや区分Dの住宅地の地表面温度は高い傾向があることが分かる。
- ④ 資料1と資料3と資料4から、資料4中で地表面温度が相対的に高い区分の住宅地では低い区分の住宅地に比べて、住宅地面積に占める樹木の割合が高い傾向があることが分かる。

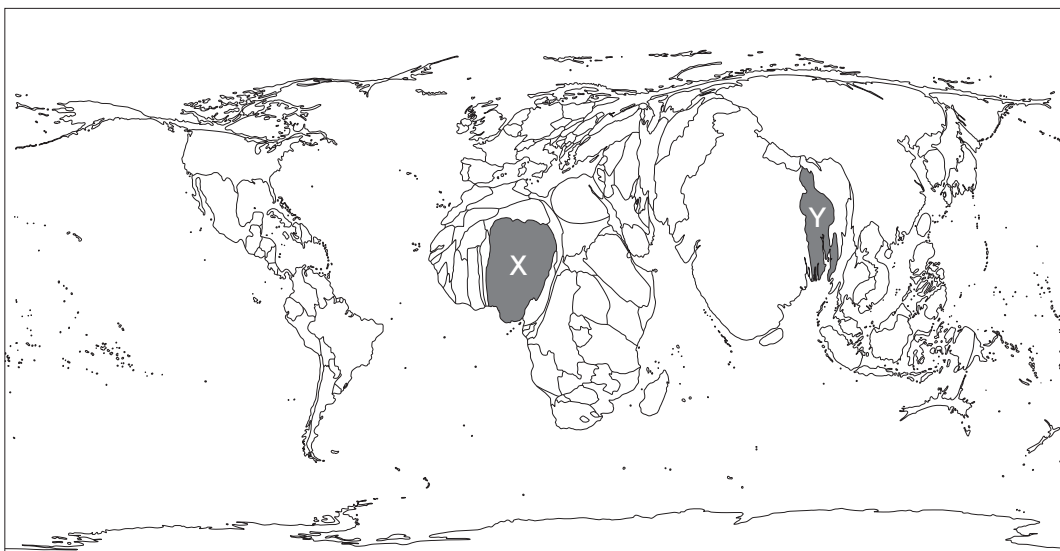
問 2 ウタさんは、世界の人口問題の地域性に興味をもち、資料5を得た。資料6は資料5を読み取った内容を基に作成したメモであり、資料7は資料6の内容の根拠を得るために作成したものである。資料6中のア、イと資料7中のウ、エは、それぞれ資料5中のX、Yのいずれかの国についてのものである。Y国に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

資料5 人口により国土面積を変形して作成した主題図(カルトグラム)

2018 年



2050 年(予測)



注) 人口が多い国ほど面積が広く表現されている。

(<https://worldmapper.org/> により作成)

資料6 X国、Y国いずれかの人口問題を展望したメモ

ア

この国では、人口が急増することが予測されている。その背景として、死亡率が低下して出生率との差が大きくなっていることが考えられる。
食料不足の懸念もあるが、生産年齢人口の割合が上昇することにより、経済が発展する可能性もある。

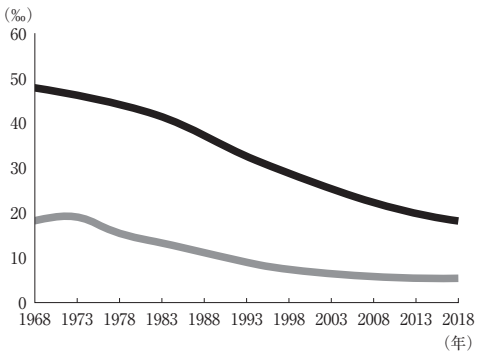
イ

この国では、人口に大きな変化はないことが予測されている。その背景として、出生率が低下して死亡率との差が小さくなっていることが考えられる。
将来的な高齢化率の上昇に備えて、福祉政策の充実等を検討しておく必要がある。

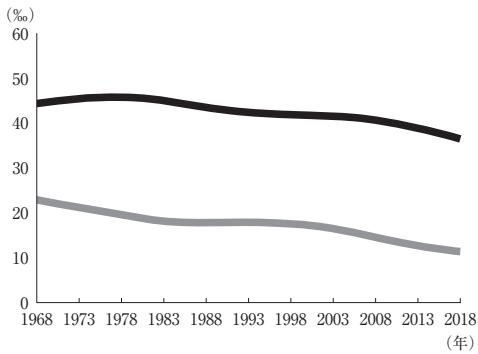
B

資料7 X国、Y国いずれかの出生率と死亡率の推移(1968～2018年)

ウ



エ



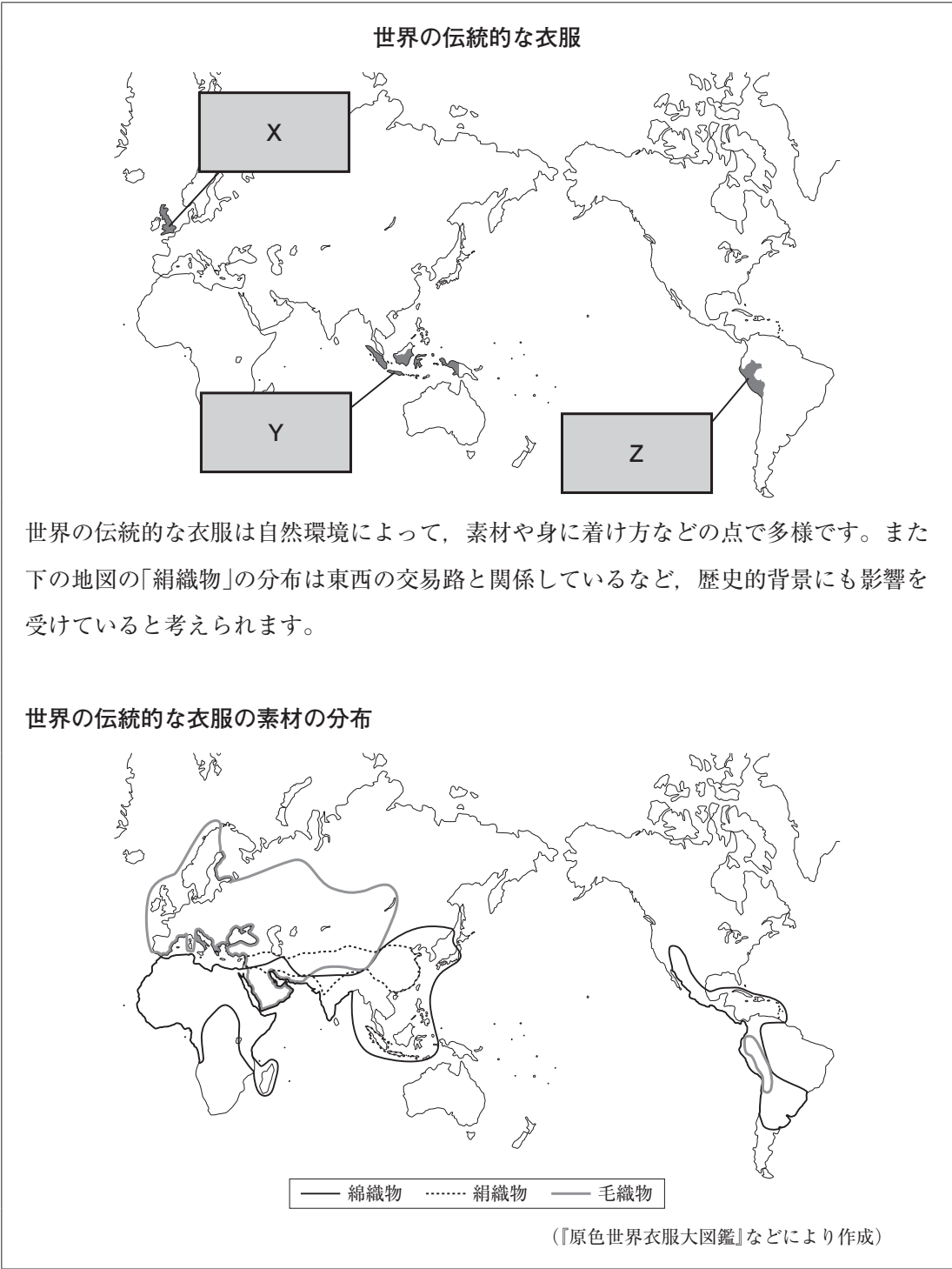
— 出生率 — 死亡率

注) 「‰」とは千分率であり、この場合は各年次における人口1,000人当たりの出生数と死亡数を表している。
(世界銀行の資料により作成)

	資料6	資料7
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

問 3 ウタさんは、世界の伝統的な衣服に興味をもち、資料 8 と資料 9 を作成した。資料 8 中の空欄 X ～ Z には、資料 9 中のア～ウのいずれかのカードが当てはまる。空欄 X ～ Z に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

資料 8 ウタさんが作成したポスター



資料9 資料8中 X ～ Z のいずれかに貼るカード

ア



この国の北部に住む人々の伝統的な衣服では、チェック柄に織られた羊の毛織物を腰に巻きつけて着用します。チェック柄は家系ごとに異なっており、家紋のような役割をしています。とても暖かいため、この地域の冷涼な気候に適しています。

B

イ



この国の山岳地域に住む人々は、リヤマやアルパカの毛織物の真ん中にある穴から首を通して着用しています。着脱が簡単のため、昼夜の気温差が大きいこの地域の気候に適しています。

ウ



この国の首都がある地域に住む人々は、筒状に縫われた綿あるいは絹織物を、スカートのようにして着用しています。風通しがよいため、年間を通して気温と湿度が高いこの地域で涼しく生活するのに適しています。

(『世界えじてん』などにより作成)

	X	Y	Z
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ウ	ア
④	ウ	ア	イ

問 4 ウタさんは、シンガポールの言語政策に興味をもち、資料 10 と資料 11 を得てポスターを作成した。資料 11 中の A、B はそれぞれ英語または中国語のいずれかを示している。ポスター中の空欄 X と資料 11 中の A、B に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

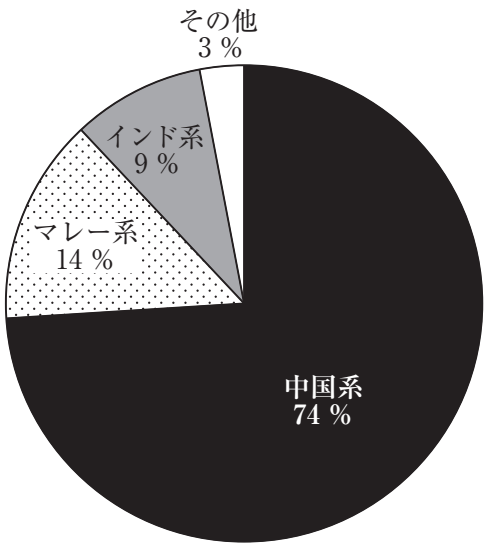
ポスター

Q. なぜシンガポールでは、四つの言語で注意書きが示されているのだろうか？



(<https://www.singaporenavi.com/special/5032770> により作成)

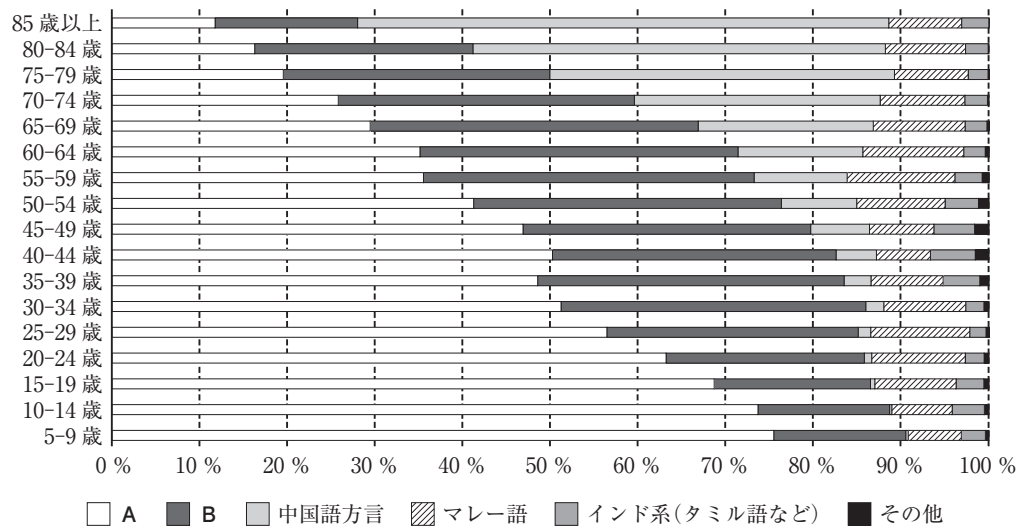
資料10 シンガポールの民族構成 (2020 年)



(「シンガポールセンサス」により作成)



資料11 シンガポールにおける年齢階層別家庭内使用言語の割合(2020年)



注)「中国語方言」とは、福建語、広東語、潮州語などである。
(「シンガポールセンサス」により作成)

考 察

シンガポールでは、英語、中国語、タミル語、マレー語の四言語を公用語としているため、これらの言語で注意書きが示されている。四言語のうち、英語が最上部に示されるなど「第一言語」となっているのは、英語が国際語であることによる実用的な理由以外に、資料10から推察すると、**X** という理由もあるのではないかな。

一方、資料11からは、グローバル化に対応する中で長期的にはシンガポールの文化的多様性が失われていく可能性も考えられる。

	X	A	B
①	英語を母語とする人々の経済的に不利な状況を克服するため	英 語	中国語
②	英語を母語とする人々の経済的に不利な状況を克服するため	中国語	英 語
③	複数の民族から構成される国民にとっての共通語	英 語	中国語
④	複数の民族から構成される国民にとっての共通語	中国語	英 語

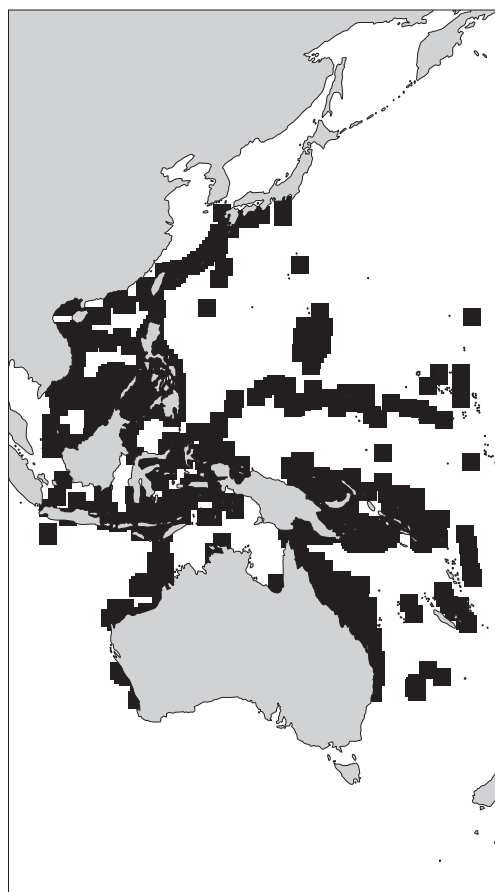
4 オーストラリアと日本の地誌に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ツグミさんは、オーストラリアと日本周辺に分布するサンゴ礁について調べ、レポートを作成した。ツグミさんのレポート中の下線部A～Cの内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 13。

レポート

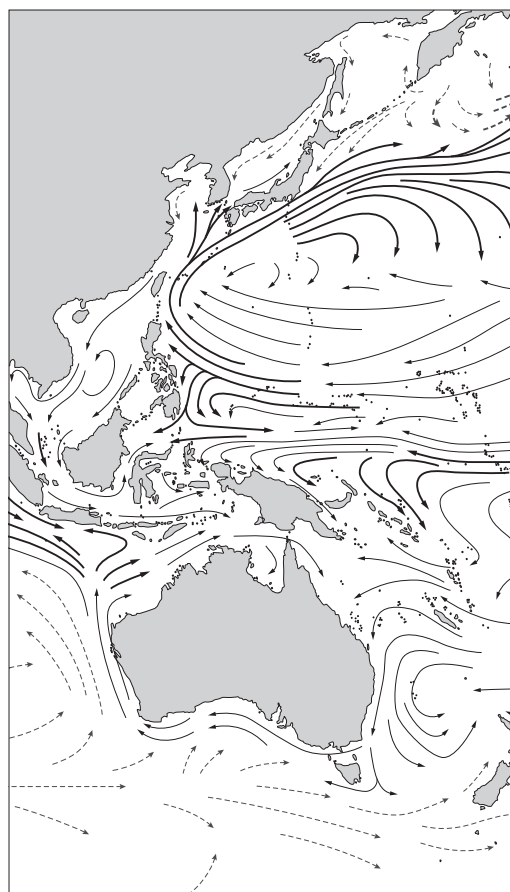
オーストラリアや日本が位置する西太平洋地域には、サンゴ礁が発達しており、オーストラリアには、世界最大規模と呼ばれるグレートバリアリーフが発達している。オーストラリアと日本のサンゴ礁の違いを調べた。

サンゴ礁の分布



■ サンゴ礁

周辺海域の海流



—→ 暖流 - - - - -→ 寒流

(<https://www.nies.go.jp/kanko/kankyogi/53/10-11.html> などにより作成)

(次ページへ続く)

周辺海域の水深

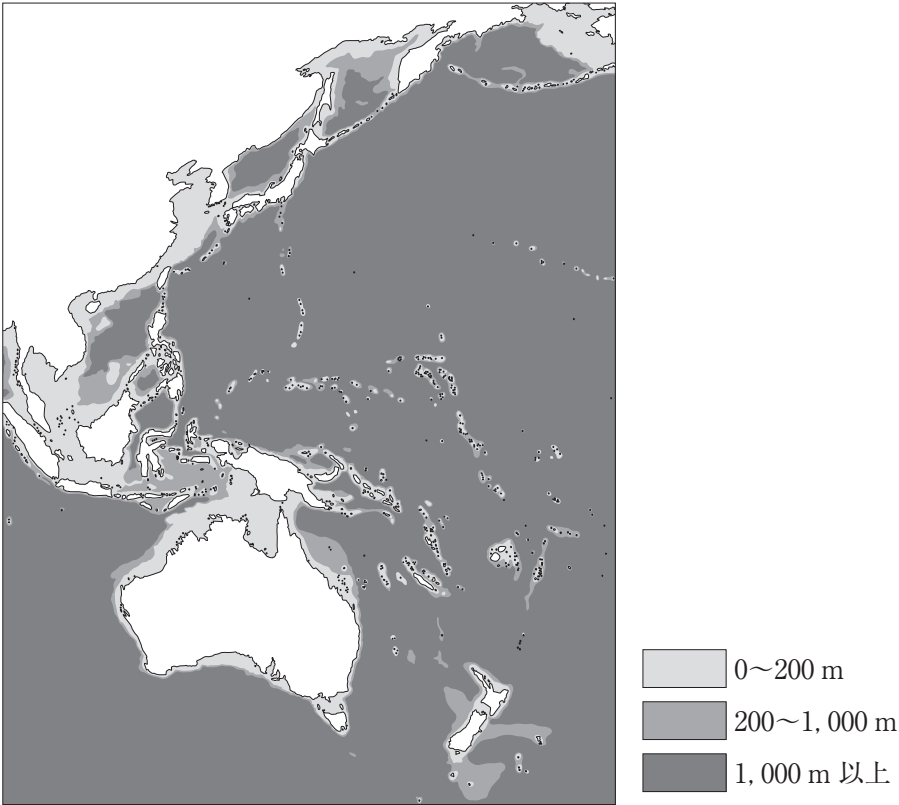


表 オーストラリアと日本のサンゴ礁の比較

	オーストラリア	日本
分布域	<u>A 水深が 200 m 未満の海域には、すべてサンゴ礁が分布している。</u>	主に南西諸島に分布し、太平洋側では千葉県付近が分布の北限となっている。
水温	寒流の影響は少ないため、サンゴ礁の生育に適温の海域が多い。	<u>B 寒流域ではサンゴ礁の生育に適温とまらない。</u>
規模	<u>C 東岸は西岸に比べて、大規模にサンゴ礁が広がっている。</u>	大陸から離れた位置にある日本列島に点在している。

	A	B	C
①	正	正	誤
②	誤	正	正
③	正	誤	誤
④	誤	誤	正

問 2 ツグミさんは、オーストラリアと日本における産業とエネルギーに興味をもち、「オーストラリアと日本は、産業やエネルギーの面でどのような関係にあるだろう？」という問いを立て、スライド 1～4 にまとめた。スライド中の下線部のうち、内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

学習をまとめたスライド

「オーストラリアと日本は、産業やエネルギーの面でどのような関係にあるだろう？」

スライド 1 両国はどのようなモノを相互に貿易しているか？

両国は対照的な関係にある。日本からオーストラリアには乗用車などの輸送用機械製品を輸出しているのに対して、①オーストラリアから日本には主に天然資源を輸出している。

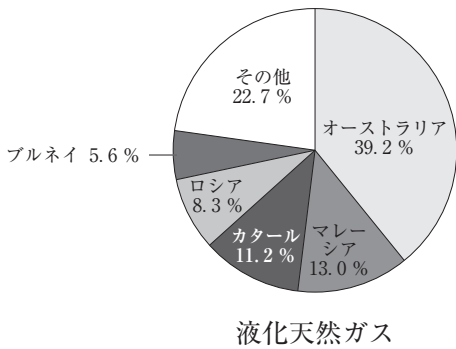
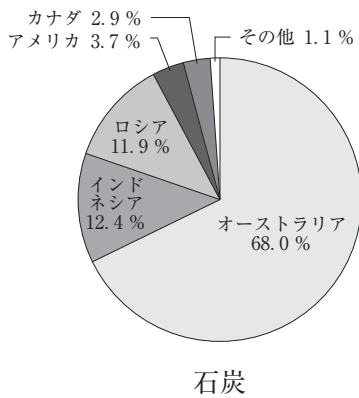
資料 1 オーストラリアと日本の貿易品目とその割合(2019 年)(単位：％)

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
日本からオーストラリアへの輸出品	乗用車 36.4	軽油 16.5	一般機械 10.1	バスとトラック 8.1	タイヤ類 3.6
オーストラリアから日本への輸出品	液化天然ガス 35.4	石炭 30.0	鉄鉱石 12.4	牛肉 3.7	銅鉱 3.5

スライド 2 両国はエネルギー資源を通じて、どのように結びついているか？

両国は対照的な関係にある。オーストラリアでは石炭や天然ガスが産出する一方、日本では石炭や天然ガスの産出は少なく、ほとんどを輸入に依存している。日本では、②石炭と液化天然ガスは、オーストラリアからの輸入が最大の割合を占めている。

資料 2 日本の石炭と液化天然ガスの輸入相手国とその割合(2019 年)



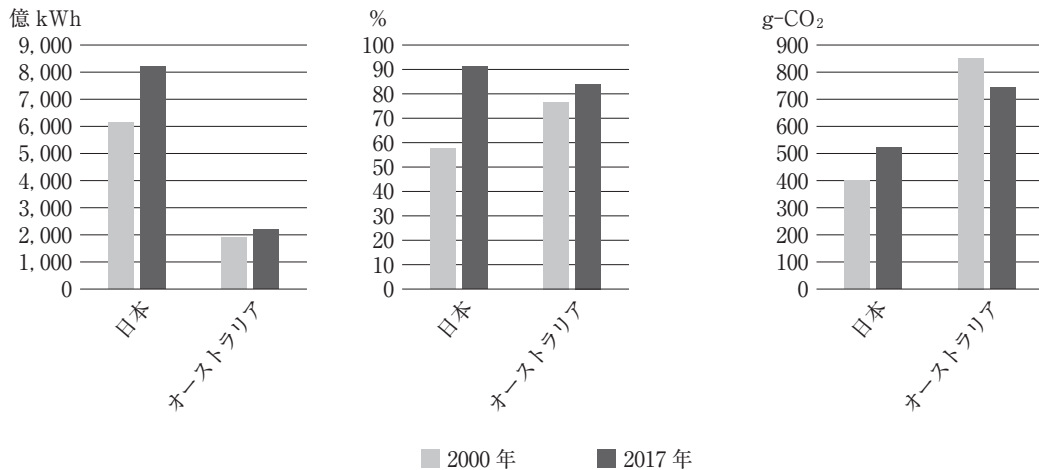
(<http://www.ene100.jp/www/wp-content/uploads/zumen/1-2-4.pdf> などにより作成)

スライド3 両国はどのように発電しているか？

両国は類似する特徴と相違する特徴がある。③ 2000年に比べて2017年の両国は、化石燃料による発電量とその割合が増しているが、総発電量1 kWh 当たり CO₂ 排出量は、オーストラリアでは減少している。

資料3 両国の発電における化石燃料による発電量と CO₂ 排出量

化石燃料による発電量 化石燃料による発電量の割合 総発電量1 kWh 当たり CO₂ 排出量



注) 総発電量1 kWh 当たり CO₂ 排出量は、発電所での発電で消費された化石燃料からの二酸化炭素の排出量を、化石燃料以外の発電量を含めた総発電量で割ったもの。

スライド4 両国は今後どのようなエネルギー政策を描いているか？

両国は類似する特徴がある。脱炭素社会の実現を目指しているが、両国にとって石炭も主力の発電方法である。資料4から判断すると、2020年の政策発表の時点においては、④石炭を発電に利用しない政策に移るという考えを、どちらの国も表明した。

資料4 両国のエネルギー政策

オーストラリアのモリソン首相は、2020年9月の演説で次のように述べている。「電力については、石炭が今後数十年にわたりオーストラリア経済にとって重要な役割を引き続き担う。その上で、太陽光や風力などの再生可能エネルギーに、既に多額の投資を行っているが、これを補完する石炭、天然ガスなどは不可欠である」。

日本では2020年7月、エネルギー供給に万全を期しながら脱炭素社会の実現を目指すために、石炭火力発電の閉鎖や再生可能エネルギーの主力電源化を目指すための新たな仕組みの導入についての検討が開始された。今後、これらを実現するためには、電源の安定供給をどのように確保していくかが大きな課題となる。

(https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/CGKiya_25newsJ.pdf などにより作成)

問 3 ツグミさんの班は、オーストラリアと日本の都市人口率が高いことに興味をもち、資料を考察してレポートを作成した。レポート中の下線部①～④のうち、内容が不適切なものを一つ選べ。解答番号は 15。

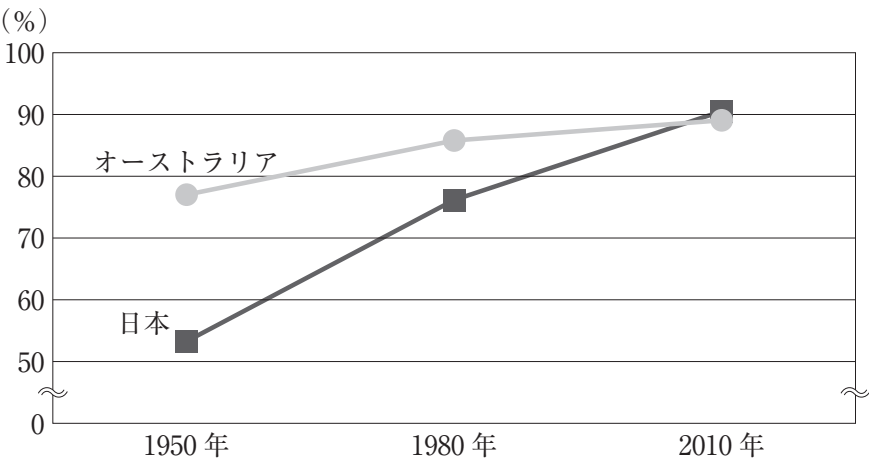
レポート

「オーストラリアと日本の都市人口の分布には、どのような違いがあるのだろうか？」

考察 1

「都市人口率は、どのような違いがあるのだろうか？」

図 1 オーストラリアと日本の都市人口率の変化



注) 都市の定義は、年次と国により違いがある。
(UN, World Urbanization Prospects: The 2011 Revision により作成)

図 1 をみると、1950 年の都市人口率は、オーストラリアは日本よりも高い。①オーストラリアの国土の大半は、生活に適さない乾燥地域であるため、多くの人々が集住する地域は限られるなどの理由から、都市人口率が高くなっている。そのため、生活しやすい温帯地域の海岸部に、大都市が発達した。一方、②1950 年の日本は、高度経済成長期の前にあったため、農村人口の割合が2010 年よりも高かった。

(次ページへ続く)

考察 2

「オーストラリアと日本の都市人口の順位と規模は、どのようなパターンを示しているのだろう？」

図 2 都市の「順位・規模法則」

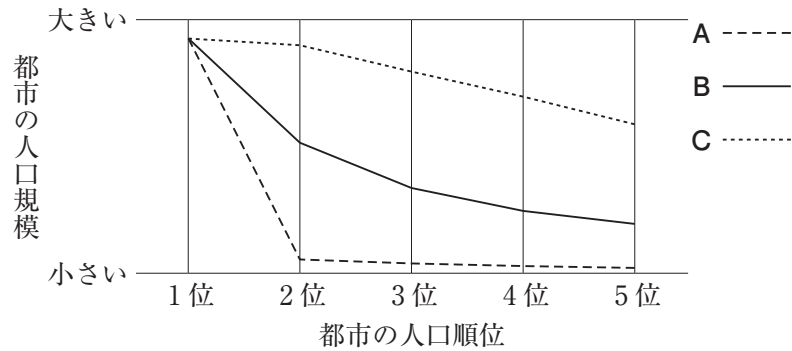
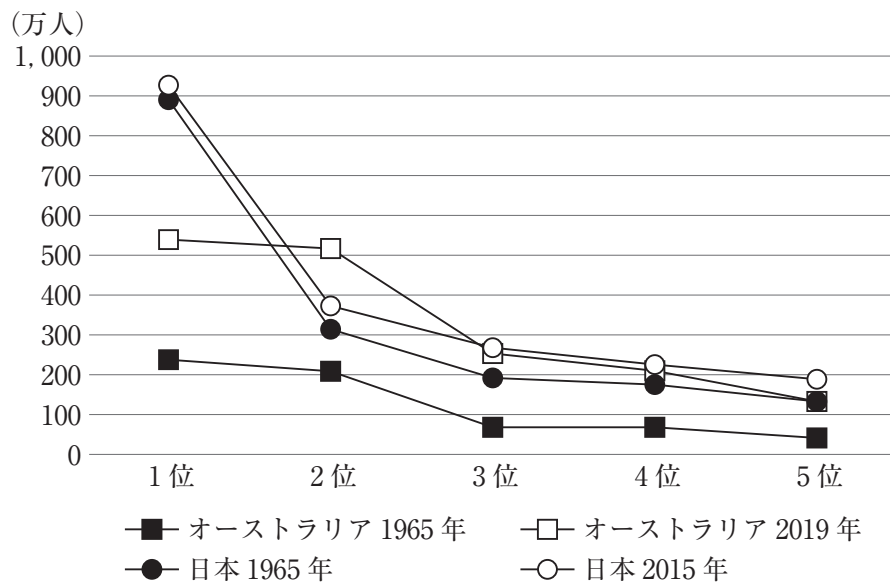


図 3 オーストラリアと日本における都市人口上位 5 都市の人口の変化



(Australian Bureau of Statistics. などにより作成)

図 2 は、都市の順位と人口規模の法則性を模式的に示している。小規模な国や都市化が進行していない国においては、都市機能、資本や雇用が最大都市に集中する。そのため、③最大都市の人口が 2 番目以下の都市と比べて大きくなり、都市の順位と人口規模の関係は A のパターンとなる。流通や貿易が発展すると、A のパターンから B のパターンへ変化する。一方、多極分散化が図られている場合や、限られた都市に集住する場合には、C のパターンとなる。図 3 をみると、④オーストラリアは、1965 年と 2019 年ともに A のパターンを示している。

問 4 ツグミさんは、オーストラリアと日本の先住民族の文化について関心をもち、資料5と資料6を得て探究した。これらの資料に関するツグミさんと先生の会話文中の空欄 X，
Y に当てはまる数値と語句の組合せとして最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 16。

資料5 先住民族の権利に関する国際連合宣言(2007 年)

前文(抜粋)	「すべての民族が，人類の共同遺産を成す文明および文化の多様性ならびに豊かさに貢献することもまた確認する」
第 14 条第 1 項	「先住民族は，自らの文化的な教育法および学習法に適した方法で，独自の言語で教育を提供する教育制度および施設を設立し，管理する権利を有する」

(国連ホームページにより作成)

資料6

オーストラリア
人口：総人口(2020 年) 2,569 万人 アボリジニとトレス海峡諸島人の人口(2016 年) 79.8 万人
学士号以上を取得した割合：国全体(2019 年) 40.6 % アボリジニとトレス海峡諸島人(2019 年) 8.1 %
教育政策の例： ・ 高等学校の授業に科目「アボリジナル研究」が設置されている。 ・ 国の先住民族の支援策として，英語を母語としない先住民族生徒への教育支援や，大学への特別入学システム等を整備している。

日本
教育政策の例： ・ 法律が制定され，アイヌ文化の振興やアイヌの伝統に関する知識の普及などが図られている。 ・ 小学校や中学校の社会科の授業などでアイヌの人々の文化について学習する。 ・ 一部の大学では，先住民族枠や奨学金制度がある。

注) 先住民族は，オーストラリアではアボリジニとトレス海峡諸島民，日本ではアイヌ民族を対象とした。
(「オーストラリア先住民とアイヌに関する比較教育研究」などにより作成)

会話文

Ⓑ

ツグミ：先住民族の文化を探究していたら、資料5のように記されていました。

先生：国連では、世界各地での先住民族の権利保障について取り組んでいるのですね。

ツグミ：この中に、先住民族独自の言語で教育を提供する教育制度について触れられています。オーストラリアの現状について、資料6のようにまとめてみました。オーストラリアの総人口に占めるアボリジニとトレス海峡諸島人の割合は、約 X % です。また、高等学校での科目設置や大学進学奨励策など、さまざまな教育政策があることが分かりました。

先生：オーストラリアでは、国全体と比べて先住民族のほうが学士号以上を取得した割合は低いようです。他にも、先住民族の言語が日常生活にどの程度浸透しているかについて、調べてみるとよいですね。どのような資料が必要だと思いますか。

ツグミ： Y の資料が必要だと思います。

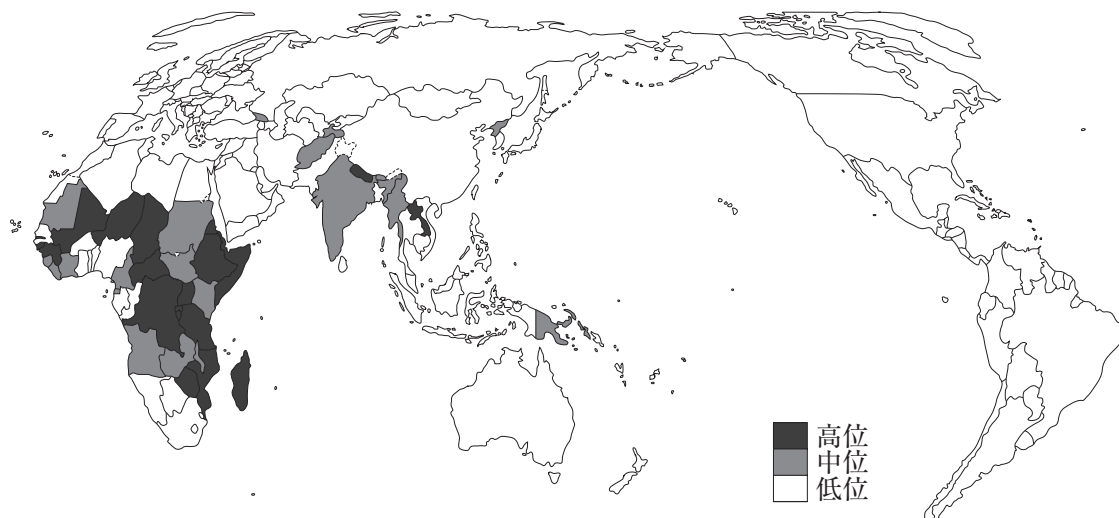
先生：その通りですね。こういった現状を踏まえながら、さらに取組を充実させることや、各地域の生活や社会から深く学んでいくことが大切です。今後は、日本についても、さらに調べてみましょう。

	X	Y
①	3	先住民族のうち自らの民族の言語を使用する人の割合
②	3	オーストラリアと日本で学習されている外国語と学習者の割合
③	30	先住民族のうち自らの民族の言語を使用する人の割合
④	30	オーストラリアと日本で学習されている外国語と学習者の割合

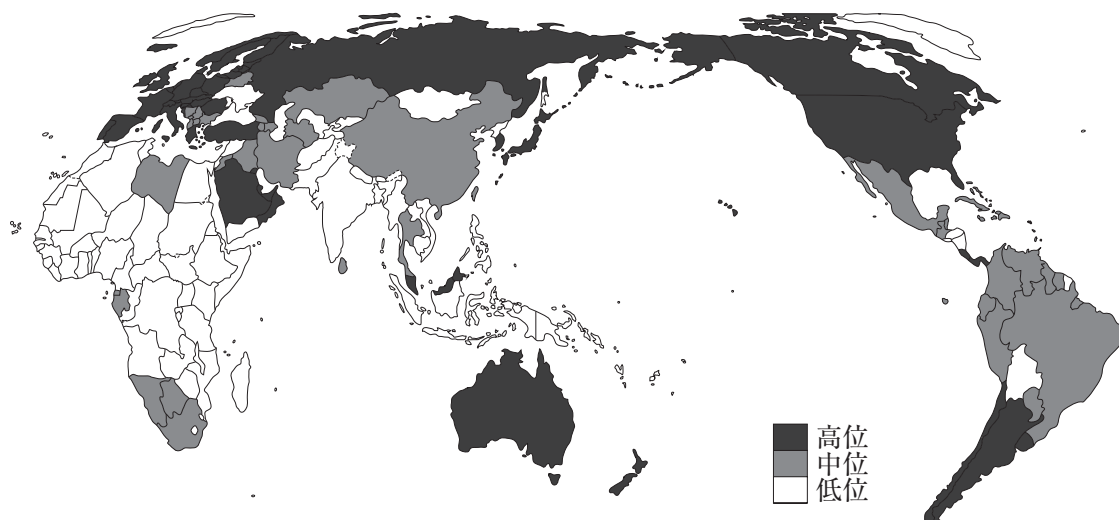
5 現代世界と日本に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ソウスケさんたちは、各国の産業構造の特徴と関連する課題について興味をもち、資料1～資料3を得た。このうち資料2と資料3は、一人当たりの国民総所得(GNI)と穀物自給率のいずれかを示したものである。資料2と資料3のうち、一人当たりの国民総所得に当てはまるものと、資料1～資料3から読み取った内容の説明文として正しいものの組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **17**。

資料1 各国の第一次産業従事者の割合

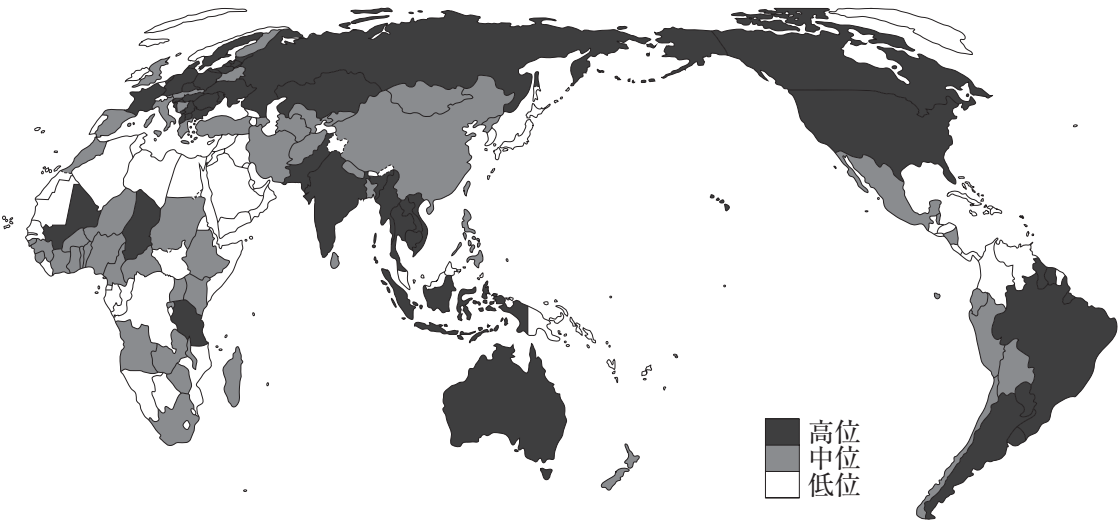


資料2



(農林水産省資料などにより作成)

資料 3



Ⓑ

注) ・資料 1 ～資料 3 の統計年次は 2018 年。
・資料 1 ～資料 3 のうち、データなしの国については問題作成の都合上、「低位」に分類している。
(農林水産省資料などにより作成)

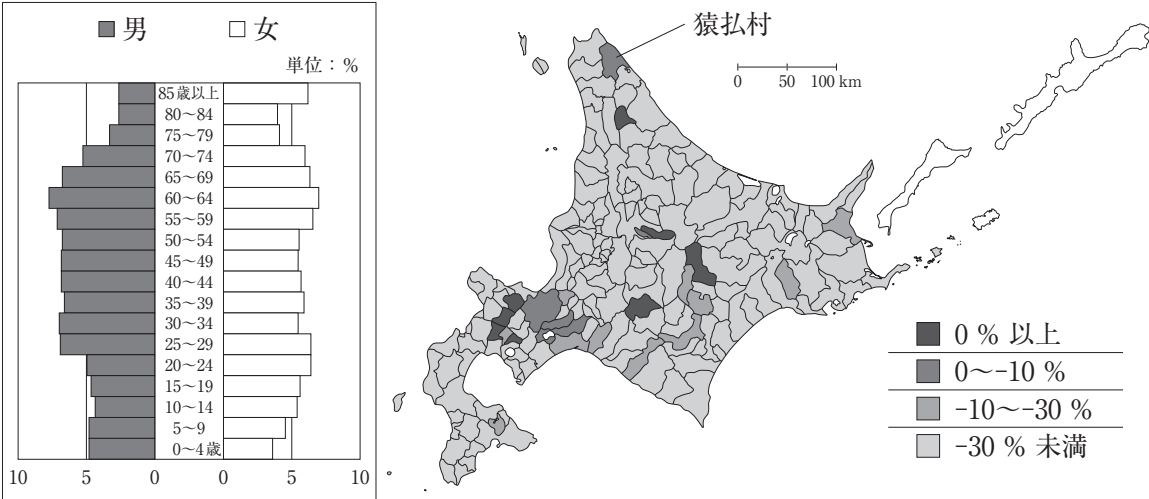
説明文

ア：第一次産業従事者の割合が「高位」の国の多くは、一人当たりの国民総所得が「低位」である。
イ：第一次産業従事者の割合が「低位」の国の多くは、穀物自給率が「低位」である。

	一人当たりの国民総所得	説明文
①	資料 2	ア
②	資料 2	イ
③	資料 3	ア
④	資料 3	イ

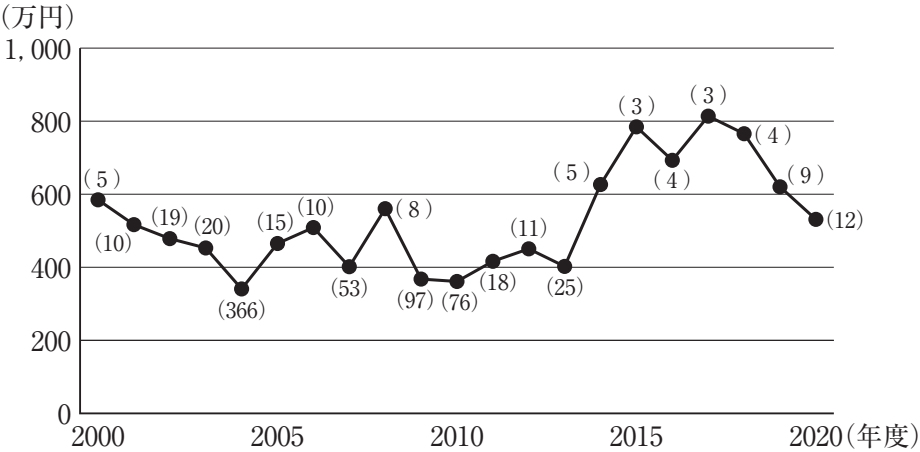
問 2 ソウスケさんたちは、水産業が盛んな自治体の事例研究として、北海道猿払村に関する資料 4～資料 6 を得た。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

資料 4 猿払村の人口構成 (2021 年) と人口増加率 (2019～2049 年の推計)



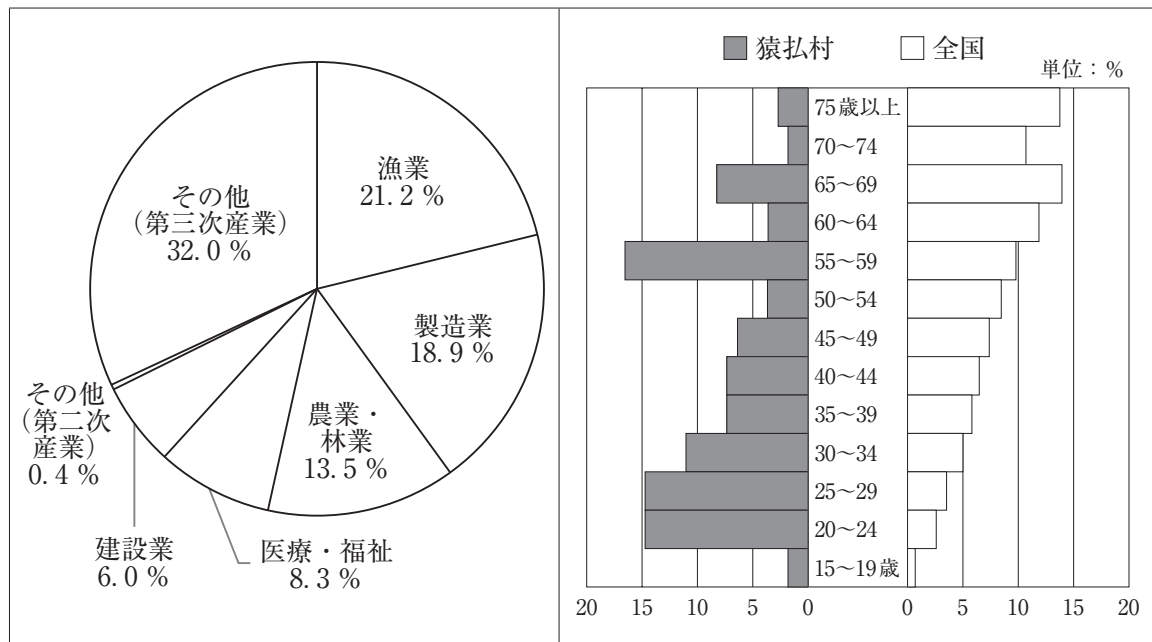
注) 地図中の白抜きの箇所については資料なし。
(令和 3 年度住民基本台帳などにより作成)

資料 5 猿払村の一人当たりの所得とその全国の市区町村における順位の推移



注) ・()内の数字は全国の中での順位を示している。
・全国の自治体数(各年の 1 月 1 日時点)は、2000 年は 3235、2005 年は 2875、2010 年は 1767、2015 年および 2020 年は 1724。
(総務省「令和 2 年度課税標準額段階別所得割額等に関する調」などにより作成)

資料6 猿払村の15歳以上就業者の産業別割合と漁業就業者の年齢階層別割合



注) 統計年次は15歳以上就業者の産業別割合が2015年、漁業就業者の年齢階層別割合が2018年。

(2018年漁業センサスなどにより作成)

- ① 資料4から、猿払村の人口は20歳未満よりも50～60歳代の割合が高く、今後、人口が減少していくと予測されていることが分かる。
- ② 資料5と資料6から、猿払村では、一人当たりの所得は全国的にみて順位が上位にある年が多く、15歳以上就業者のうち30％以上が第一次産業に従事していることが分かる。
- ③ 資料6から、猿払村の15歳以上就業者のうち20％以上を占める漁業従事者は、全国と比較して平均年齢が低いことが分かる。
- ④ 資料6から、猿払村の漁業就業者の年齢階層別割合は、20～24歳から50～54歳の層にかけて年齢階層が上がると割合が下がる傾向にあることが分かる。それと同様の傾向が、資料4の村の人口構成にもみられることが分かる。

- 問 3 ソウスケさんたちは、猿払村におけるホタテ貝を中心とする水産業の取組に興味をもち、資料7を得た。資料7中のA～Dについて、説明文中の下線部①～④のうち、内容が不適切なものを一つ選べ。解答番号は 19。

資料7

A 稚貝の放流

猿払村では、一定の大きさに育てた稚貝の放流が行われている。このように、①漁獲するだけでなく、適切な資源管理を行う漁業を推進することにより、持続可能な水産業がめざされている。



B 加工品の生産と輸出

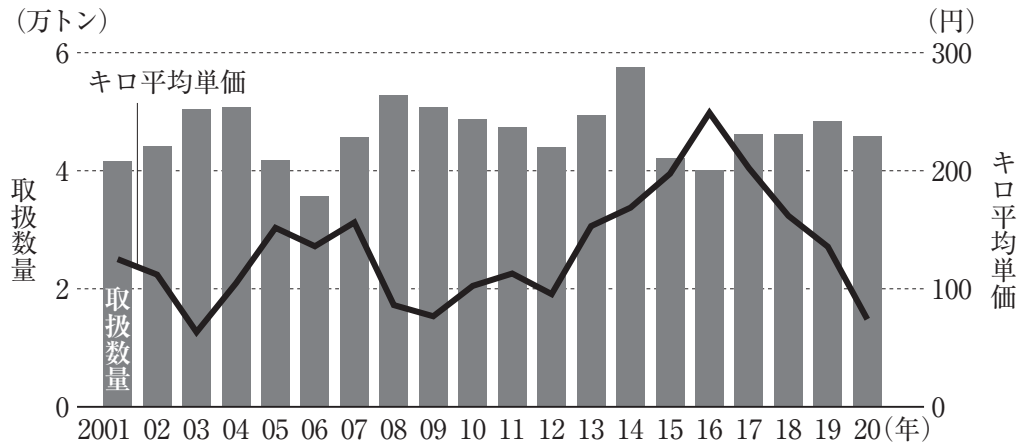
猿払村では、ホタテ貝の加工品の生産が行われ、国内だけでなく東アジアやヨーロッパへも輸出されている。ホタテ貝を加工する際、②村で水揚げされたホタテ貝の大部分は、輸出しやすいように空港や港がある隣の市まで運ばれて加工される。



(さるふつ村観光協会ホームページなどにより作成)

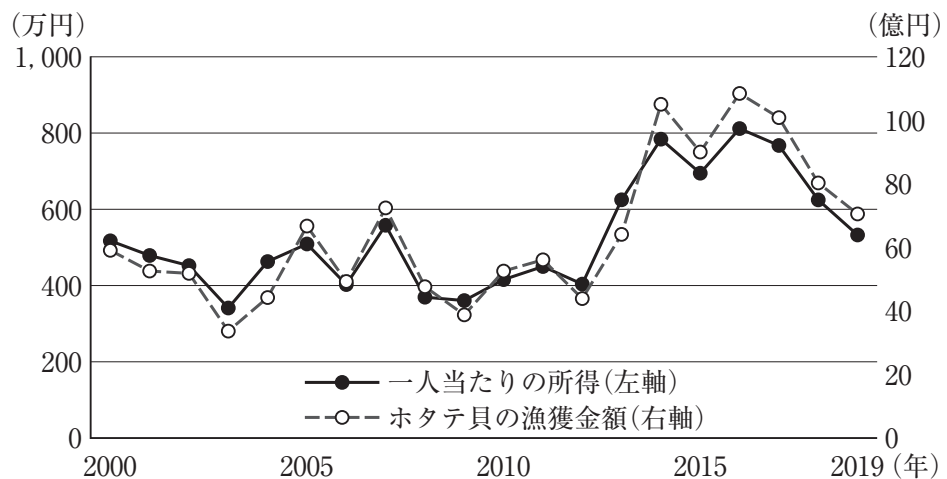
C ホタテ貝の取扱数量とキロ平均単価の推移

猿払村でのホタテ貝の取扱数量は、おおよそ4万トン以上を維持している一方で、キロ平均単価は約70～250円の間で変動がみられる。そのため、2017年から2020年にかけては、③取扱数量はほぼ同じでも、その売り上げは減少したと考えられる。



D 一人当たりの所得とホタテ貝の漁獲金額の推移

猿払村において、一人当たりの所得とホタテ貝の漁獲金額は連動している。これは、④村の経済がホタテ関連産業と密接に関わっていることを表しており、産業の多角化が課題となっている。



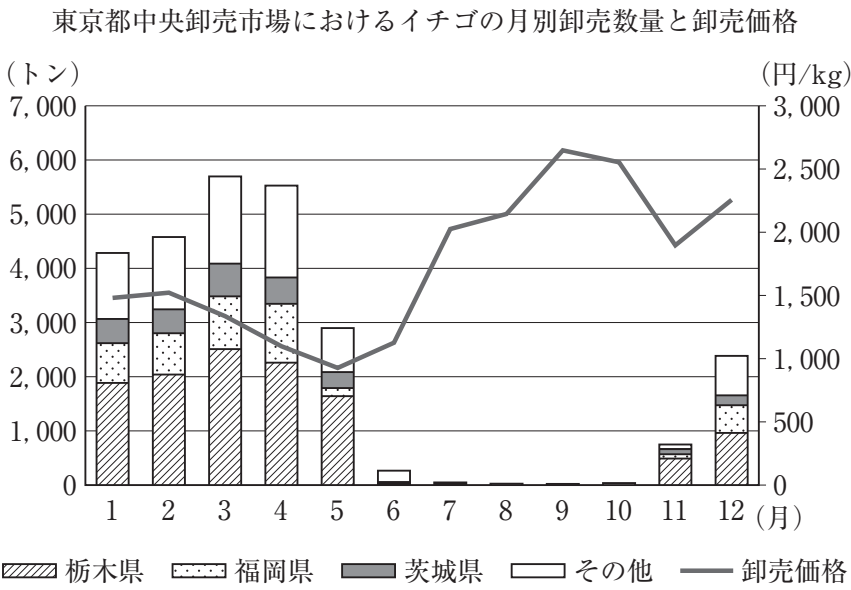
注) ・一人当たりの所得は、納税者一人当たりの市町村民税課税対象所得である。
 ・一人当たりの所得は、市町村民税が前年の所得を課税の対象とするため、例えば2001「年度」の一人当たりの所得は2000「年」の値として示している。

(マリンネット北海道資料などにより作成)

問 4 ソウスケさんたちは、猿払村が様々な技術を取り入れたスマート農業の構築に向けた取組を行っていることに興味をもち、資料 8～資料 10 を得た。これらの資料を基にしたソウスケさんたちの会話文中の空欄 **X**，**Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **20**。

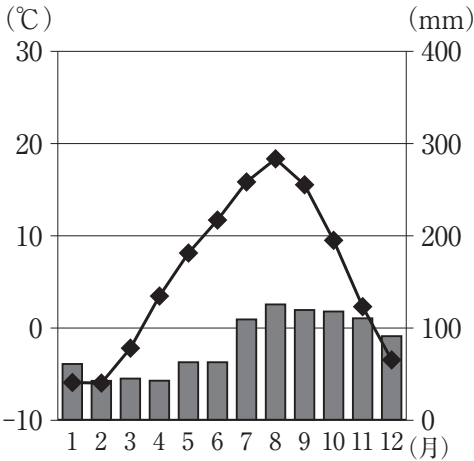
資料 8

【イチゴの栽培特性】イチゴは根が浅いため乾燥には弱いが寒さには強く、育成適温は約 17～20℃ である。一般的には 10～11 月ごろに植え付けを行い、3～5 月ごろに収穫を行う。



(「令和元年青果物卸売市場調査」により作成)

資料 9 猿払村(浜鬼志別)の雨温図



(気象庁資料により作成)

資料10 I o T技術を導入したビニールハウスでの栽培



- ・量や時間を設定することにより，イチゴ苗への水やり作業を自動で行うことができる。
- ・暖房器具を用いず，空調ファンの制御などにより，ハウス内の温度や湿度を一定に保つことができる。
- ・日々の温度や湿度などの環境データを蓄積し，施設園芸で栽培する作物の管理に役立てることができる。

注) I o T (Internet of Things)技術とは，様々な「モノ」がインターネットに接続され，相互に通信する仕組みのことである。

(<https://smout.jp/plans/2873> などにより作成)

会話文

ソウスケ：猿払村は国内最北端のイチゴの産地をめざしているそうだよ。なぜ資料8のような特性をもったイチゴの栽培に着目したのだろう。

チヒロ：資料9のような気候の特徴を生かして，ビニールハウス内で暖房器具などの加温設備を用いずに栽培を行おうとしているみたいだね。それをふまえて資料8を見ると，**X**に出荷しようとしていることが分かるね。

ソウスケ：猿払村では，イチゴ栽培を含む農業だけではなく，現在の二大産業である漁業や酪農においてもI o T技術やA I技術を導入して，各産業の技術の可視化や省力化を図ろうとしているそうだよ。

チヒロ：イチゴの栽培では，資料10のような役割をI o T技術が担っているんだね。

ソウスケ：そうすることで，**Y**ことができ，産業の多角化を進めようとしているそうだよ。

チヒロ：この先の第一次産業の発展が楽しみだね。

	X	Y
①	卸売数量の多い春季	未経験者でも比較的容易に農作物を生産する
②	卸売数量の多い春季	高度な専門性をもった熟練農家の集積を促す
③	卸売価格の高い夏季	未経験者でも比較的容易に農作物を生産する
④	卸売価格の高い夏季	高度な専門性をもった熟練農家の集積を促す

